

三菱電機株式会社 MDU ブレーカ
WS-V シリーズ/W&WS シリーズ

サンプル画面説明書

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合はその限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

目次	3
改訂履歴	5
1. 概要	6
2. システム構成	6
3. GOTについて	7
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション	7
3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定	7
3.3 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定	7
3.4 描画方式(グラフィックス設定)	7
4. MDUについて	8
4.1 対象機種	8
4.2 MDUの通信設定	8
5. 画面仕様	9
5.1 表示言語	9
5.2 画面遷移	9
5.2.1 画面一覧・遷移(共通)	9
5.2.2 画面一覧・遷移(個別)	10
5.3 画面説明	11
5.3.1 各画面共通項目	11
5.3.2 ホーム画面(B-30001)	12
5.3.3 状態監視(B-30101)	13
5.3.4 警報内容(B-30102)	14
5.3.5 計測値(B-30201)	15
5.3.6 グラフ(B-30301, B-30302)	16
5.3.7 グラフ(B-30401, B-30402)	17
5.3.8 特性設定(B-30601)	18
5.3.9 イベントログ(B-30701, B-30702)	19
5.3.10 設定&テスト(B-30801)	20
5.3.11 リセット/消去(W-30001)	21
5.3.12 言語設定(W-30002)	22
5.3.13 時計設定(W-30003)	23
5.3.14 アラームポップアップ(W-30004)	24
5.3.15 起動ロゴ画面	25
5.4 使用デバイス一覧	26
5.4.1 接続機器のデバイス	26
5.4.2 GOTの内部デバイス	29
5.5 コメント一覧	31
5.6 スクリプト一覧	35
6. GOT上でのMODBUSアドレスの指定方法について	36
6.1 アドレスの置き換え方法	36
6.2 計測ユニットの計測値をモニタ表示する例	36
7. ロギングについて	38

7.1	ヒストリカルトレンドグラフ.....	38
7.1.1	負荷電流グラフ.....	38
7.1.2	電力量グラフ.....	39
7.2	アラーム.....	40
8.	端末を追加する.....	42
8.1	局番を追加する.....	42
8.1.1	スクリプト No. 30001.....	42
8.1.2	スクリプト No. 30002.....	43
8.1.3	スクリプト No. 30101.....	43
8.1.4	コメントグループ No. 500.....	43
8.2	画面を追加する.....	44
8.2.1	ベース画面 B-30001 : ホーム画面.....	44
8.2.2	ベース画面 B-30101 : 状態監視.....	47
8.2.3	ベース画面 B-30102 : 警報内容.....	47
8.2.4	ベース画面 B-30201 : 計測値.....	47
8.2.5	ベース画面 B-30301, B-30302, B-30401, B-30402 : グラフ.....	48
8.2.6	ベース画面 B-30601 : 特性設定.....	50
8.2.7	ベース画面 B-30701 : イベントログ.....	50
8.2.8	ベース画面 B-30801 : 設定・テスト.....	51
9.	商標について.....	52

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*1	改訂内容
2019/3	KGA190067	初版

*1 管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

改訂日付	プロジェクトデータ*1	GT Designer3*2	改訂内容
2019/3	MITSUBISHI_MDU-BM_VGA_A.GTX	1.210U	初版

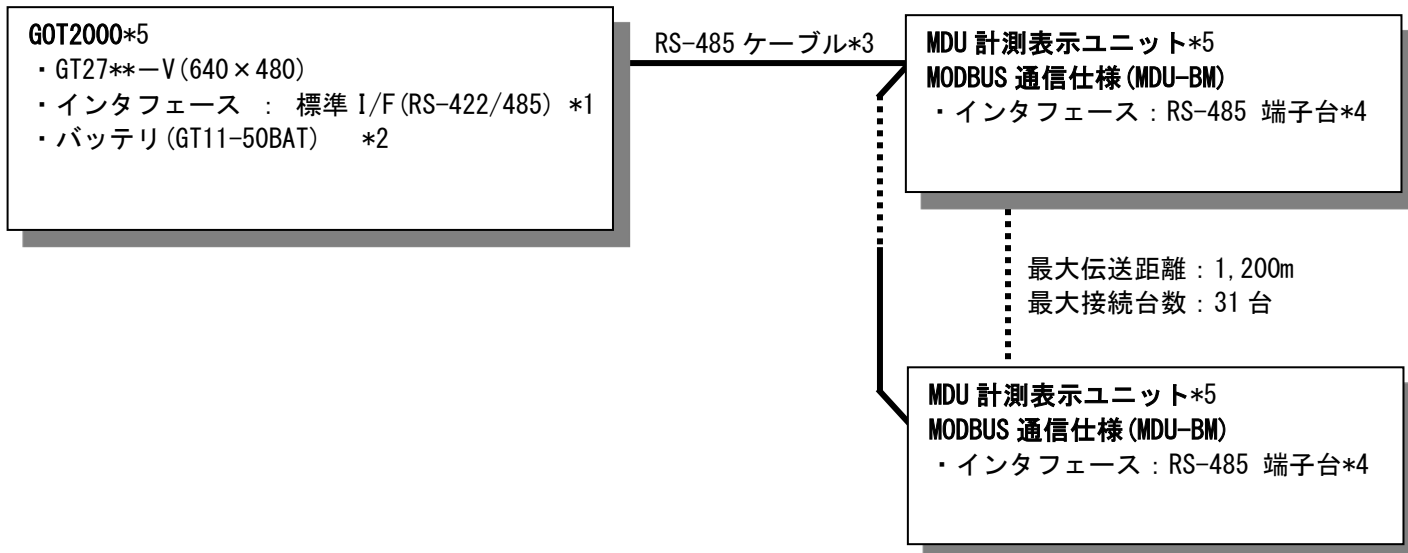
*1 描画方式は、GOT Graphic Ver.2 です。

*2 プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1. 概要

「GOT2000 と MDU 計測表示ユニット MODBUS 通信仕様 (MDU-BM) を MODBUS RTU (RS-485) で接続し、電流、電力、電力量のモニタなどを行うサンプル画面です。」

2. システム構成



- *1 : 終端抵抗が必要となります。終端抵抗については、下記を参照してください。
「GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応」
- *2 : バッテリは、時計データおよびSRAMユーザ領域のロギングデータ・ユーザアラームデータの停電保持に使用しています。(バッテリはGOT本体に標準装備しています。)
- *3 : ケーブルの詳細については、下記を参照してください。
「GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応」
- *4 : 終端抵抗が必要となります。終端抵抗については、各機器のマニュアルを参照してください。
MDU計測表示ユニット MODBUS通信仕様 (MDU-BM) の場合は、終端抵抗が内蔵されています。詳しくは、下記を参照してください。
「計測表示ユニット (MDU) 付遮断器取扱説明書 MDU編」
- *5 : MDU表示ユニットの電源投入直後は、通信が確立しないことがあります。電源を投入する際は、MDU表示ユニットの電源を投入し、Now setting... の表示が消えてから約10秒後に、GOTの電源を投入してください。この順番を守らない場合、GOTの通信エラーが発生することがあります。

3. GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種 類	システムアプリケーションの名称	
基本機能	基本システムアプリケーション	
	標準フォント	日本語
通信ドライバ	MODBUS/RTU マスタ	
拡張機能	標準フォント	中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック
	英数かな 日本語漢字	
GOT 機能拡張ライブラリ		

3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定

項 目	設定値	備 考
ボーレート(BPS)	38400 bps	
データ長	8 bit	
ストップビット	1 bit	
パリティ	偶数	
リトライ回数(回)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
自局アドレス	1	接続されている計測ユニットの局番を設定します。 このサンプルでは、1局固定とします。
送信ディレイ時間(ms)	0	
32ビット格納順序	HL 順	

3.3 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

3.4 描画方式(グラフィックス設定)

描画方式は、GOT Graphic Ver.2 です。

4. MDU について

4.1 対象機種

シリーズ	形名	備考
WS-V シリーズ	NF250-SEVMB	
	NF250-HEVMB	
	NV250-SEVMB	
	NV250-HEVMB	
	NF250-ZEVMB	
W&WS シリーズ	NF400-SEWMB	
	NF400-HEWMB	
	NV400-SEWMB	
	NV400-HEWMB	
	NF400-ZEWMB	
	NF630-SEWMB	
	NF630-HEWMB	
	NV630-SEWMB	
	NV630-HEWMB	
	NF630-ZEWMB	
	NF800-SEWMB	
	NF800-HEWMB	
	NV800-SEWMB	
	NV800-HEWMB	
NF800-ZEWMB		

4.2 MDU の通信設定

項目	設定値	備考
MODBUS アドレス	1~127	1 局が必ず存在するようにしてください。*1
MODBUS ボーレート	38,400 bps	出荷設定値となっています。
MODBUS パリティ	EVEN	出荷設定値となっています。
ストップビット	1 bit	出荷設定値となっています。

*1 「負荷電流グラフ」、「電力量グラフ」、「イベントログ」は、局番 1、2 のみ設定しています。

5. 画面仕様

5.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語の2言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 499~500 の列 No. 1~2 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

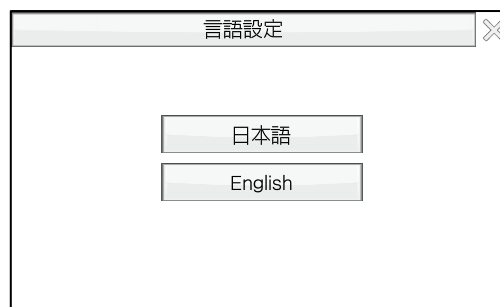
列 No.	言語
1	日本語
2	英語

5.2 画面遷移

5.2.1 画面一覧・遷移(共通)



ウィンドウ画面 W-30003 : 時計設定



ウィンドウ画面 W-30002 : 言語設定



ベース画面 B-30001 : ホーム画面他全ベース画面

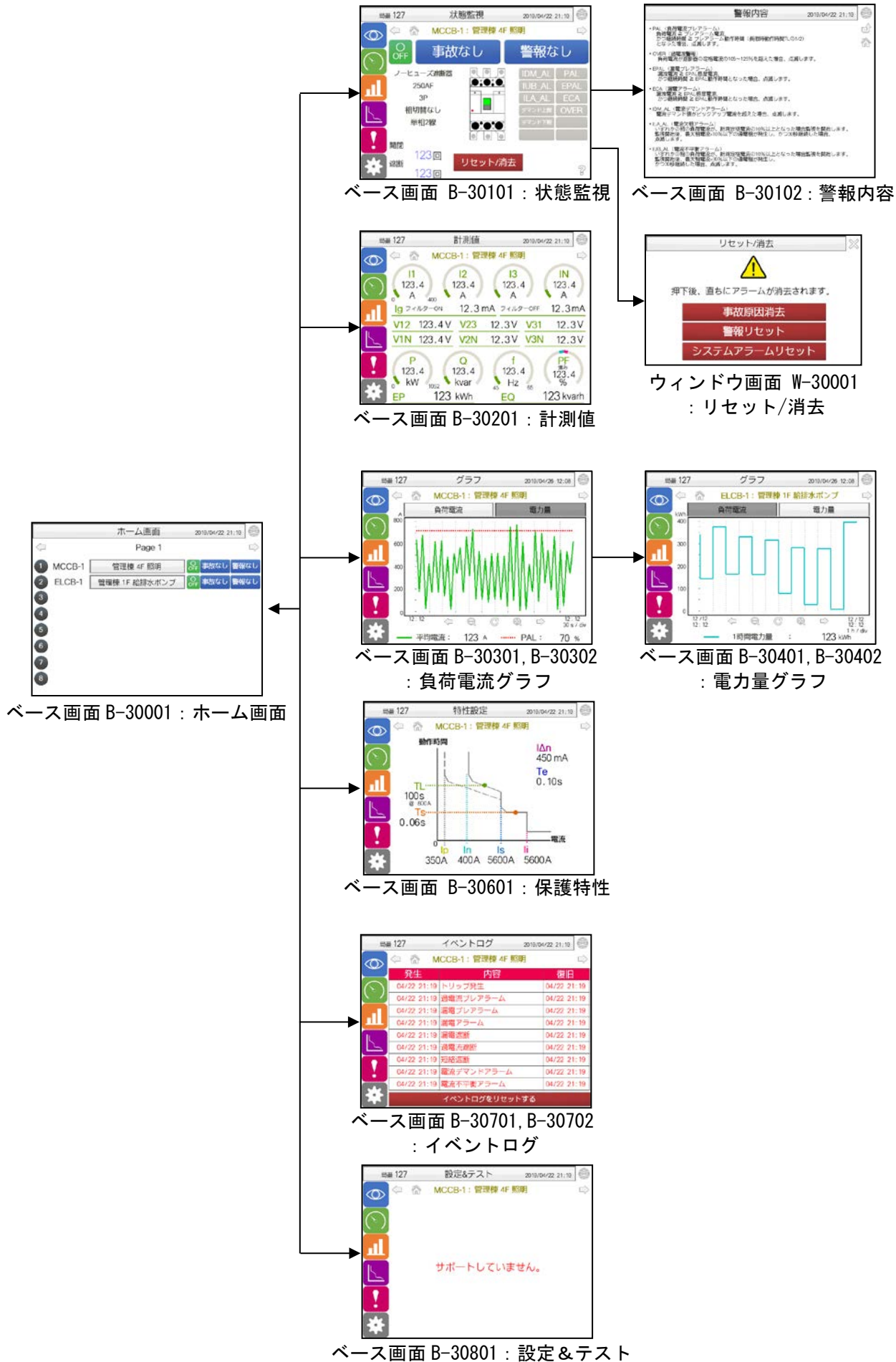


ウィンドウ画面 W-30004 : アラームリセット



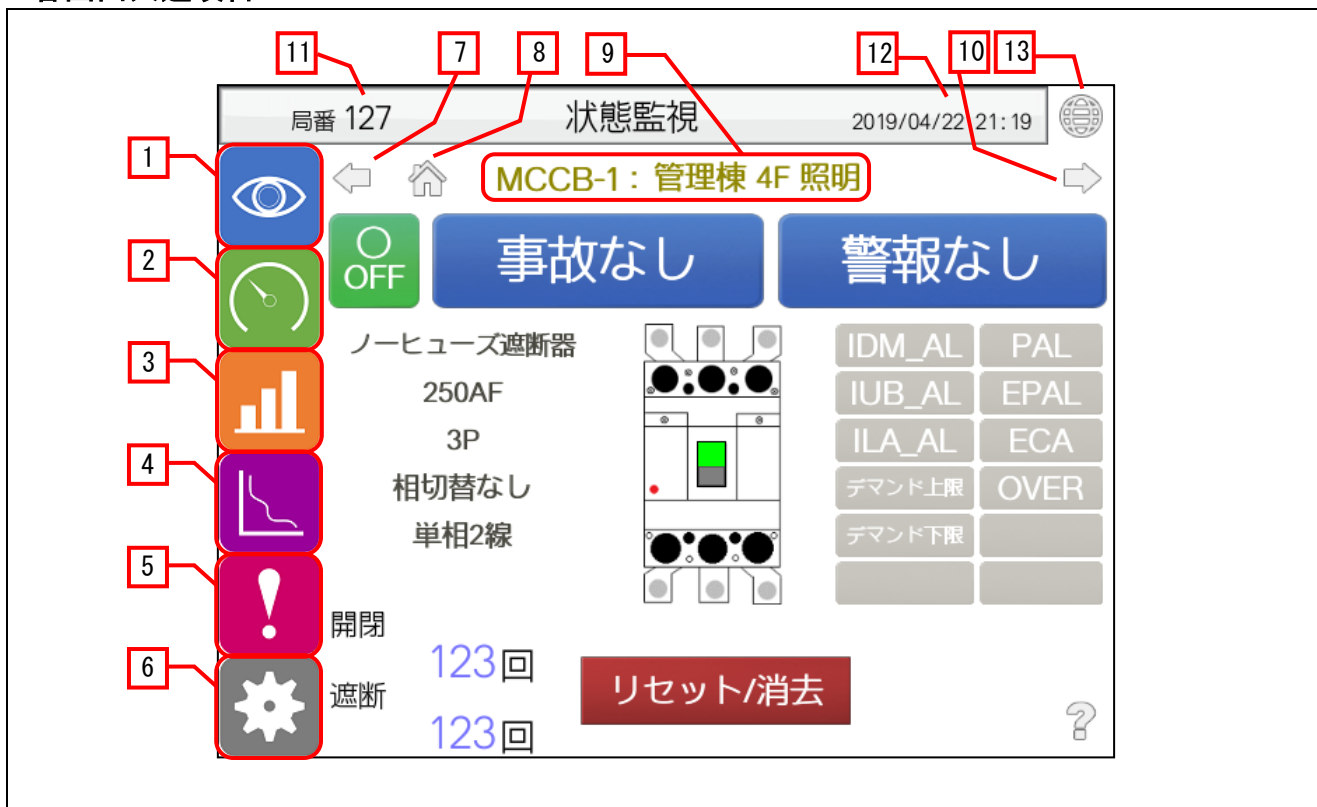
起動ロゴ画面

5.2.2 画面一覧・遷移(個別)



5.3 画面説明

5.3.1 各画面共通項目



概要

各画面の共通項目について記載します。

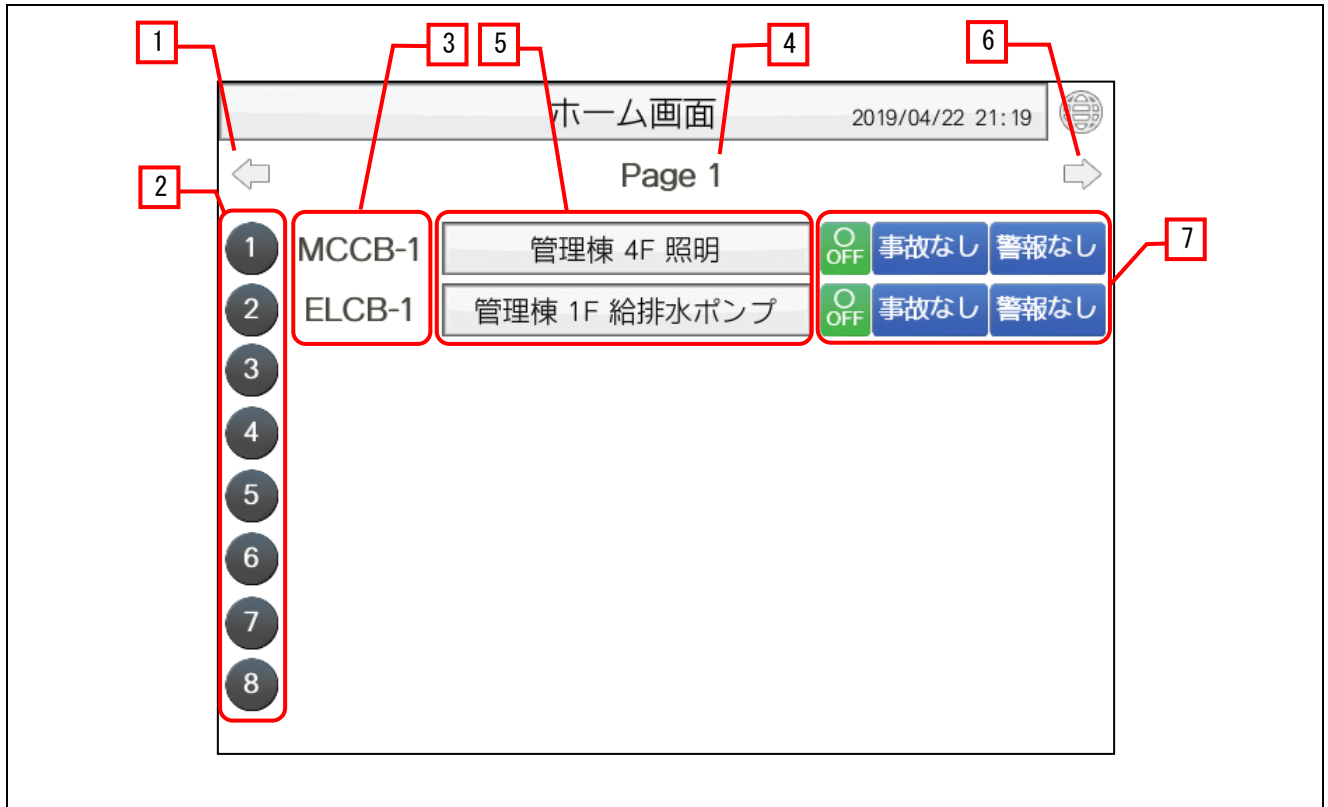
詳細

1. 状態監視 (B-30101) 画面に切り換えます。
2. 計測値 (B-30201) 画面に切り換えます。
3. 局番 1 の場合はグラフ (B-30301) 画面に、局番 2 の場合はグラフ (B-30302) 画面に切り換えます。
4. 特性設定 (B-30601) 画面に切り換えます。
5. 局番 1 の場合はイベントログ (B-30701) 画面に、局番 2 の場合はイベントログ (B-30302) 画面に切り換えます。
6. 設定&テスト (B-30801) 画面に切り換えます。
7. 前の局番に切り換えます。(ホーム画面 (B-30001) は除く。)
8. ホーム画面 (B-30001) に切り換えます。
9. 遮断器名・負荷名を表示します。(ホーム画面 (B-30001) は除く。)
10. 次の局番に切り換えます。(ホーム画面 (B-30001) は除く。)
11. 現在選択中の局番を表示します。タッチすると、キーウィンドウを表示します。*1
12. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定 (W-30003) ウィンドウを表示します。
13. 言語設定 (W-30002) ウィンドウを表示します。

備考

*1 グラフ (B-30301, B-30302, B-30401, B-30402) 画面、イベントログ (B-30701, B-30702) 画面及び、設定&テスト (B-30801) 画面は、キーウィンドウが表示されません。

5.3.2 ホーム画面(B-30001)



概要

ホーム画面です。

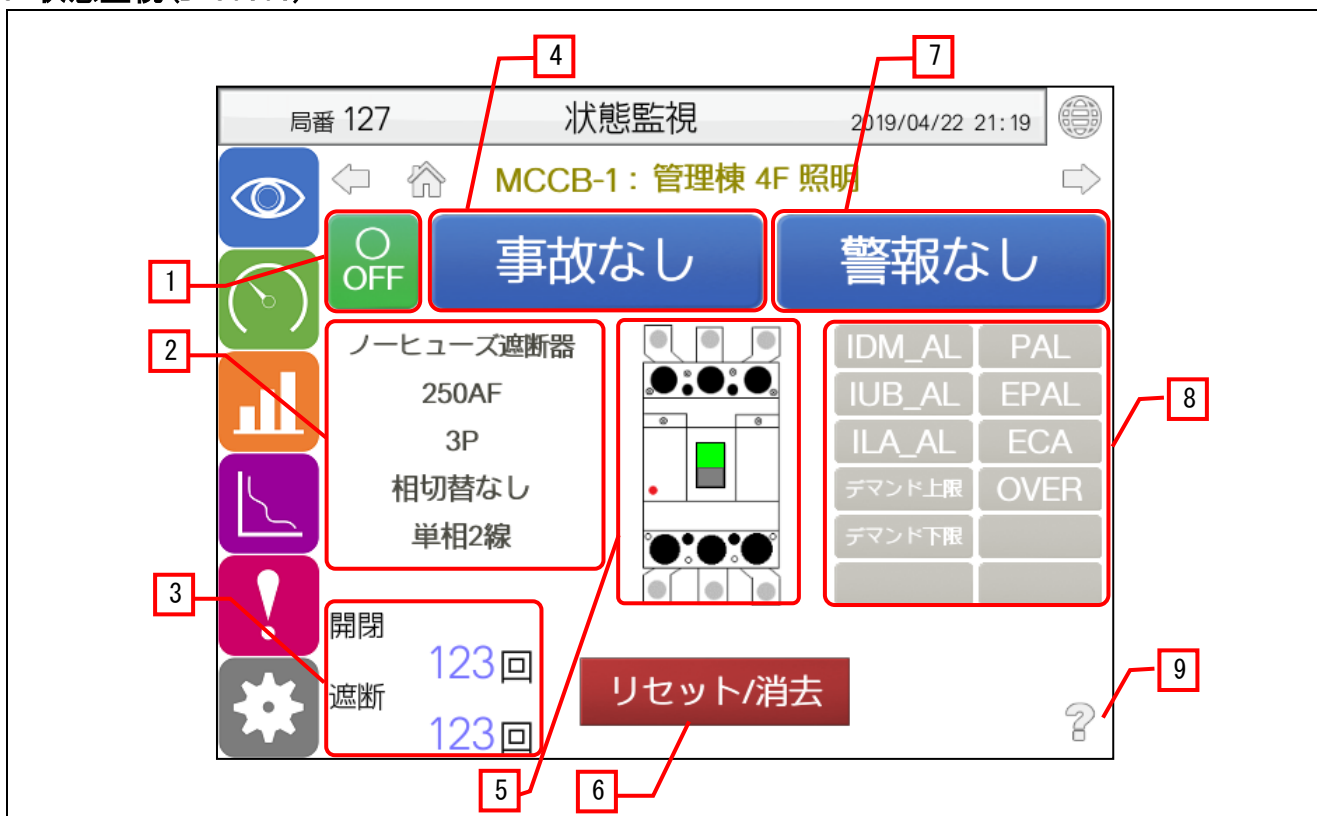
詳細

1. ホーム画面のページを前のページに切り換えます。(サンプルデータは、切り替わりません。)
2. 局番を表示します。
3. 遮断器名を表示します。
4. 現在表示しているホーム画面のページを表示します。
5. 負荷名を表示します。
各負荷名をタッチすると対応する状態監視画面に切り換えます。
6. ホーム画面のページを次のページに切り換えます。(サンプルデータは、切り替わりません。)
7. 警報状態を表示します。

備考

初回起動時、この「ホーム画面(B-30001)」が表示されます。初回起動時の表示画面を変更する場合は、スクリーン(No. 30001)から変更可能です。

5.3.3 状態監視(B-30101)



概要

状態監視画面です。


詳細

1. 遮断器の状態 (ON/OFF/TRIP) を表示します。*1 *2
2. 遮断器情報 (遮断器種別/A フレーム/極数/相切替設定/相線式) を表示します。
3. 遮断器の開閉回数/遮断回数を表示します。*1
4. 事故発生有無と、事故が発生した場合は事故原因と事故電流値を表示します。
5. 遮断器の状態 (ON/OFF/TRIP) に連動して、操作としての絵が動きます。*1 *2
6. タッチするとリセット/消去 (W-30001) ウィンドウが表示されます。
7. 警報発生有無を表示します。
8. 警報が発生した場合、該当する警報内容が橙色で点滅します。
9. タッチすると警報内容 (B-30102) 画面を表示します。

備考


- *1 MDU ブレーカ本体に MDU 伝送用 AL・AX スイッチ (オプション) を取付けた場合、有効になります。
- *2 MDU ブレーカ本体に MDU 伝送用 AL・AX スイッチ (オプション) が無い場合、常時 OFF 表示となります。


5.3.4 警報内容 (B-30102)

警報内容2019/02/19 13:33

1

- PAL (負荷電流プレアラーム)
負荷電流 \geq プレアラーム電流、
かつ継続時間 \geq プレアラーム動作時間 (長限時動作時間TLの1/2)
となった場合、点滅します。
- OVER (過電流警報)
負荷電流が遮断器の定格電流の105~125%を超えた場合、点滅します。
- EPAL (漏電プレアラーム)
漏洩電流 \geq EPAL感度電流、
かつ継続時間 \geq EPAL動作時間となった場合、点滅します。
- ECA (漏電アラーム)
漏洩電流 \geq EPAL感度電流、
かつ継続時間 \geq EPAL動作時間となった場合、点滅します。
- IDM_AL (電流デマンドアラーム)
電流デマンド値がピックアップ電流を超えた場合、点滅します。
- ILA_AL (電流欠相アラーム)
いずれかの相の負荷電流が、計測定格電流の10%以上となった場合監視を開始します。
監視開始後、最大相電流 \times 10%以下の通電相が発生し、かつ30秒継続した場合、
点滅します。
- IUB_AL (電流不平衡アラーム)
いずれかの相の負荷電流が、計測定格電流の10%以上となった場合監視を開始します。
監視開始後、最大相電流 \times 30%以下の通電相が発生し、
かつ30秒継続した場合、点滅します。

2

3

概要

警報内容の詳細を表示します。

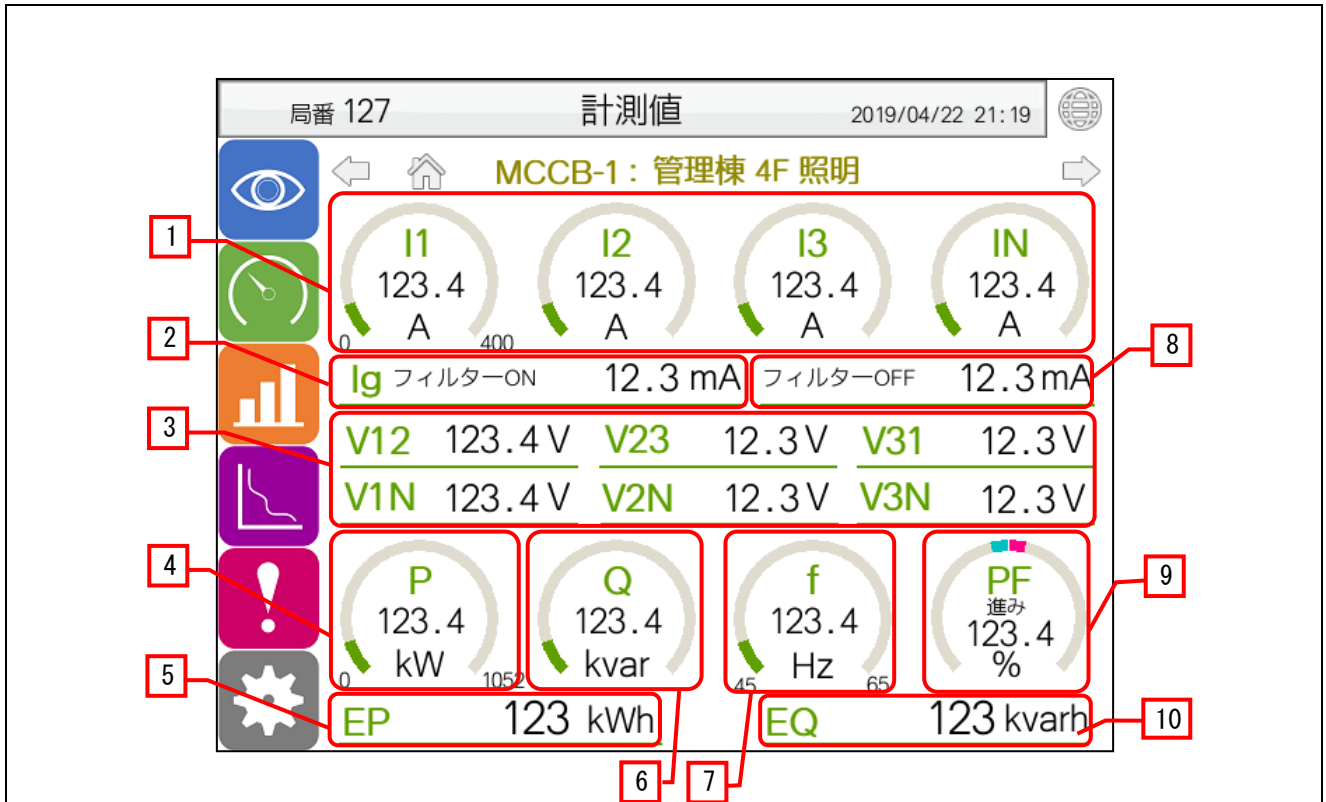
詳細

1. 警報内容の詳細を表示します。
2. 前回表示していた画面に切り換えます。
3. ホーム画面 (B-30001) に切り換えます。

備考

—

5.3.5 計測値(B-30201)



概要

計測値画面です。

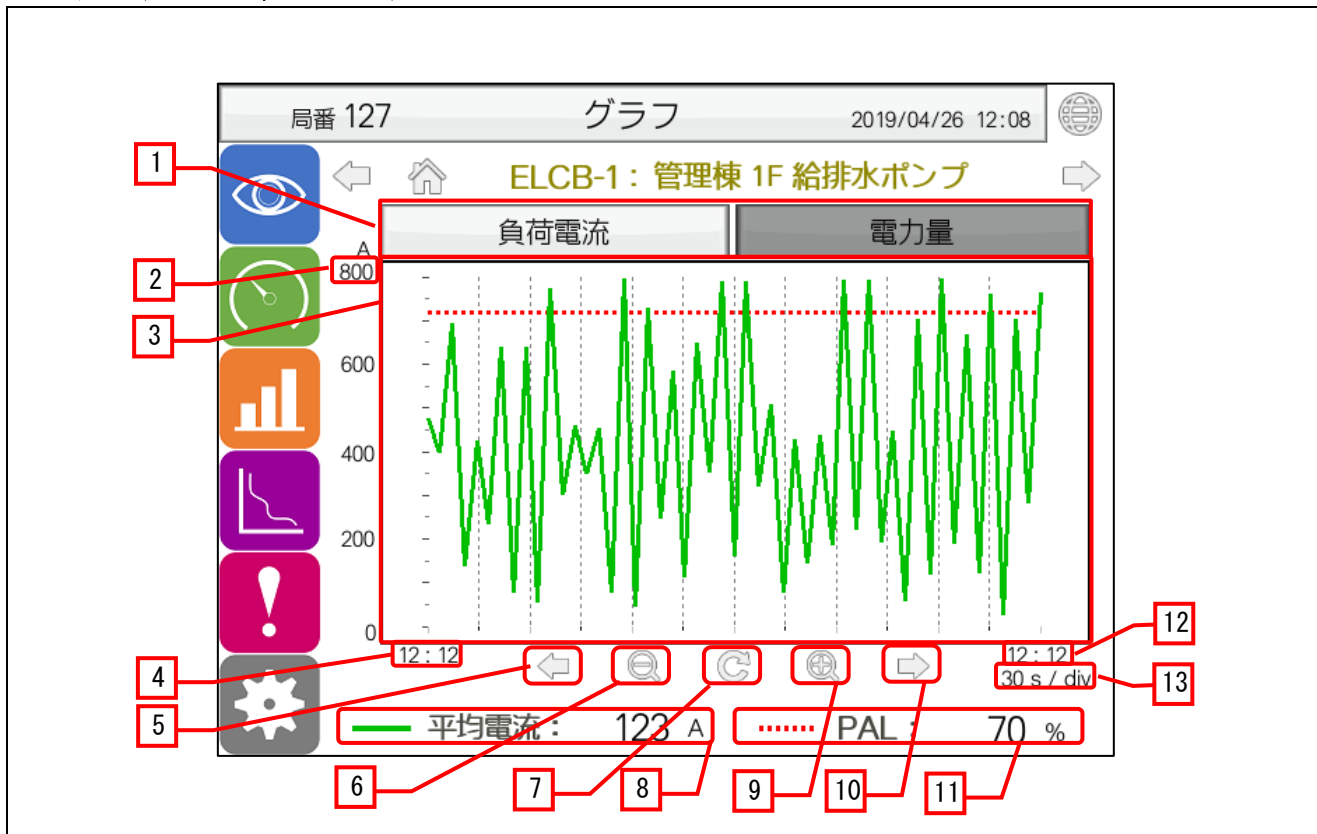
詳細

1. 各相の負荷電流を表示します。
2. 漏洩電流(高調波フィルターON)を表示します。
3. 各線間電圧を表示します。
4. 電力を表示します。
5. 電力量を表示します。
6. 無効電力を表示します。
7. 周波数を表示します。
8. 漏洩電流(高調波フィルターOFF)を表示します。
9. 力率を表示します。
10. 無効電力量を表示します。

備考

—

5.3.6 グラフ (B-30301, B-30302)



概要

負荷電流グラフを表示します。

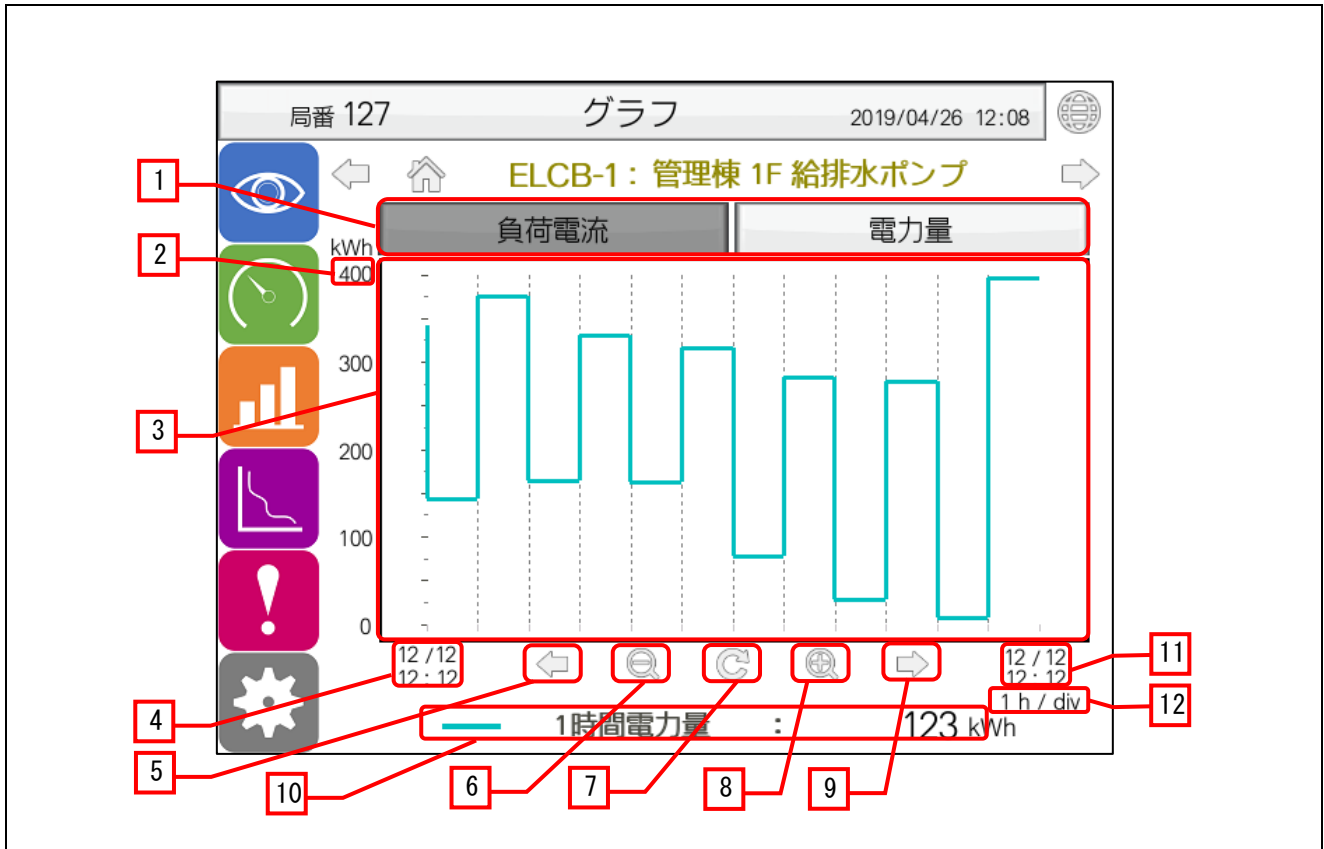
詳細

1. 表示するヒストリカルトレンドグラフを切り換えます。点灯中のスイッチは、現在表示中グラフのため切り換わりません。
2. ヒストリカルトレンドグラフの上限値を表示します。
3. 平均電流と PAL 設定値をヒストリカルトレンドグラフ (5 分間分) で表示します。
4. ヒストリカルトレンドグラフの表示終了位置時刻を表示します。
5. グラフ時間軸を戻します。
6. グラフ時間軸を縮小します。
7. グラフ時間軸をリセットします。
8. 平均電流の現在値を表示します。
9. グラフ時間軸を拡大します。
10. グラフ時間軸を進めます。
11. PAL の設定値を表示します。
12. ヒストリカルトレンドグラフの表示開始位置時刻を表示します。
13. グラフ横軸のディビジョンを表示します。

備考

—

5.3.7 グラフ (B-30401, B-30402)



概要

電力量グラフを表示します。

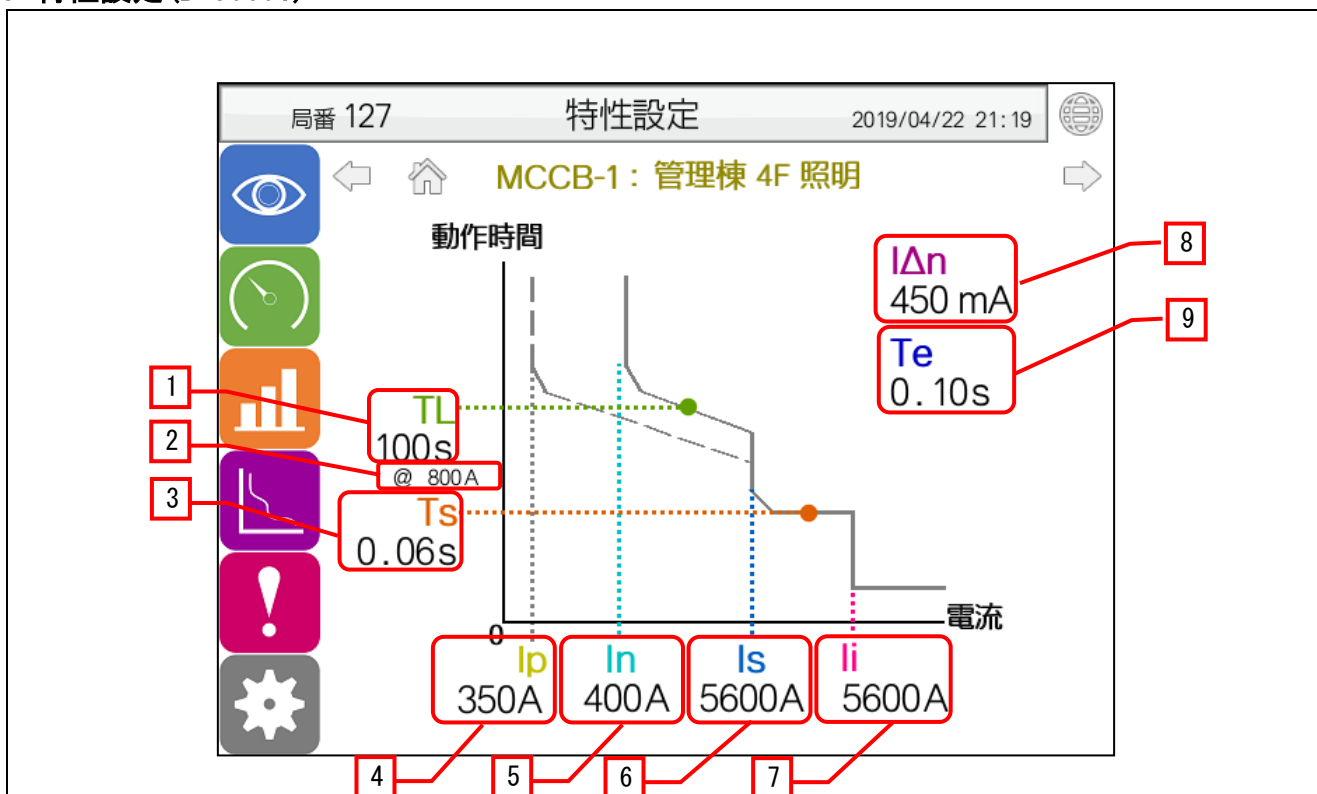
詳細

1. 表示するヒストリカルトレンドグラフを切り換えます。点灯中のスイッチは、現在表示中グラフのため切り換わりません。
2. ヒストリカルトレンドグラフの上限値を表示します。
3. 電力量をヒストリカルトレンドグラフ(12時間分)で表示します。
4. ヒストリカルトレンドグラフの表示終了位置時刻を表示します。
5. グラフ時間軸を戻します。
6. グラフ時間軸を縮小します。
7. グラフ時間軸をリセットします。
8. グラフ時間軸を拡大します。
9. グラフ時間軸を進めます。
10. 最新1時間電力量を表示します。
11. ヒストリカルトレンドグラフの表示開始位置時刻を表示します。
12. グラフ横軸のディビジョンを表示します。

備考

—

5.3.8 特性設定 (B-30601)



概要

特性設定を表示します。

詳細

1. TL を表示します。
2. 定格電流の 2 倍の値を表示します。
3. Ts を表示します。
4. Ip を表示します。*1
5. In を表示します。
6. Is を表示します。
7. Ii を表示します。
8. $I\Delta n$ を表示します。(ノーヒューズ遮断器モニタ時は、非表示となります。)
9. Te を表示します。(ノーヒューズ遮断器モニタ時は、非表示となります。)

備考

*1 WS-V シリーズについては、PAL モジュールはオプションとなります。PAL モジュール非装着の場合は、Ip 部分を削除して使用してください。

5.3.9 イベントログ (B-30701, B-30702)

局番 127
イベントログ
2019/04/22 21:19

←
🏠
MCCB-1: 管理棟 4F 照明
→

発生	内容	復旧
04/22 21:19	トリップ発生	04/22 21:19
04/22 21:19	過電流プレアラーム	04/22 21:19
04/22 21:19	漏電プレアラーム	04/22 21:19
04/22 21:19	漏電アラーム	04/22 21:19
04/22 21:19	漏電遮断	04/22 21:19
04/22 21:19	過電流遮断	04/22 21:19
04/22 21:19	短絡遮断	04/22 21:19
04/22 21:19	電流デマンドアラーム	04/22 21:19
04/22 21:19	電流不平衡アラーム	04/22 21:19

イベントログをリセットする

概要

イベントログを表示します。*1

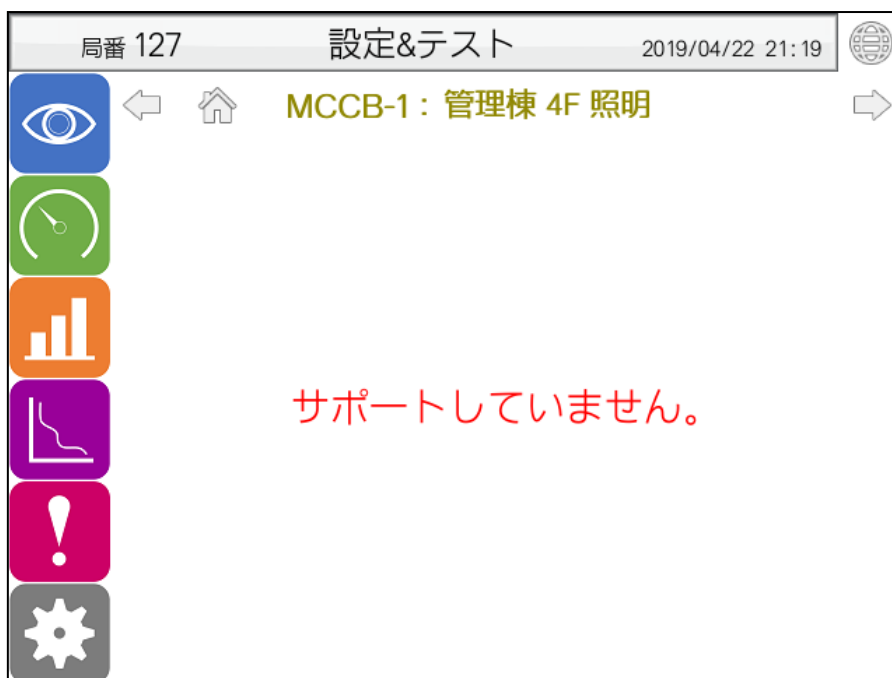
詳細

1. イベントログを表示します。
 発生列：イベントの発生日時を表示します。
 内容列：イベントの内容を表示します。
 復旧列：イベントから復旧した日時を表示します。
2. タッチすると復旧済みのイベントログ(緑文字)をリセットします。

備考

*1 サンプルプログラムは、局番1と局番2のイベントログを蓄積します。その他の局番のイベントログを蓄積する場合は、7章を参照ください。

5.3.10 設定&テスト(B-30801)



概要

設定 & テストを表示します。

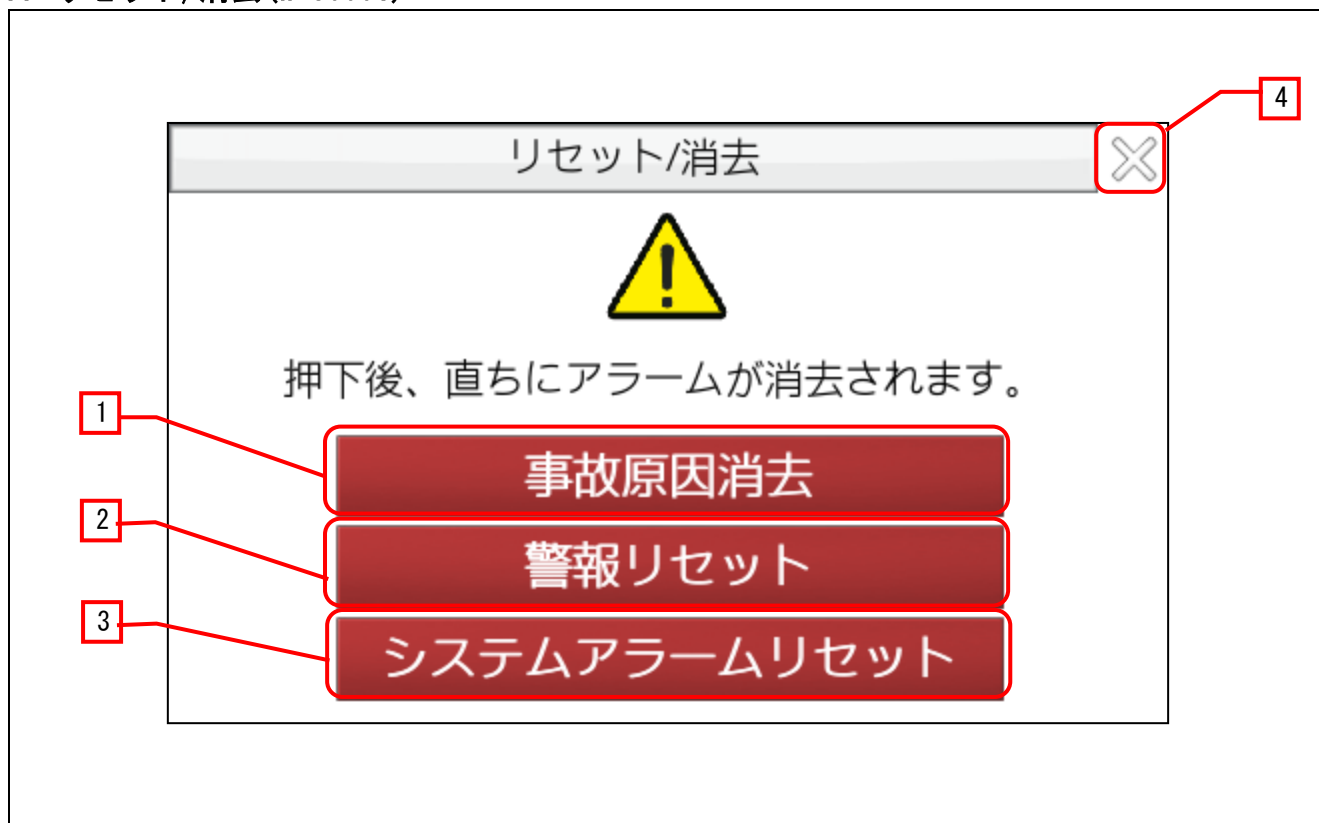
詳細

現在サポートしていません。

備考

—

5.3.11 リセット/消去(W-30001)



概要

警報をリセット/事故原因を消去します。

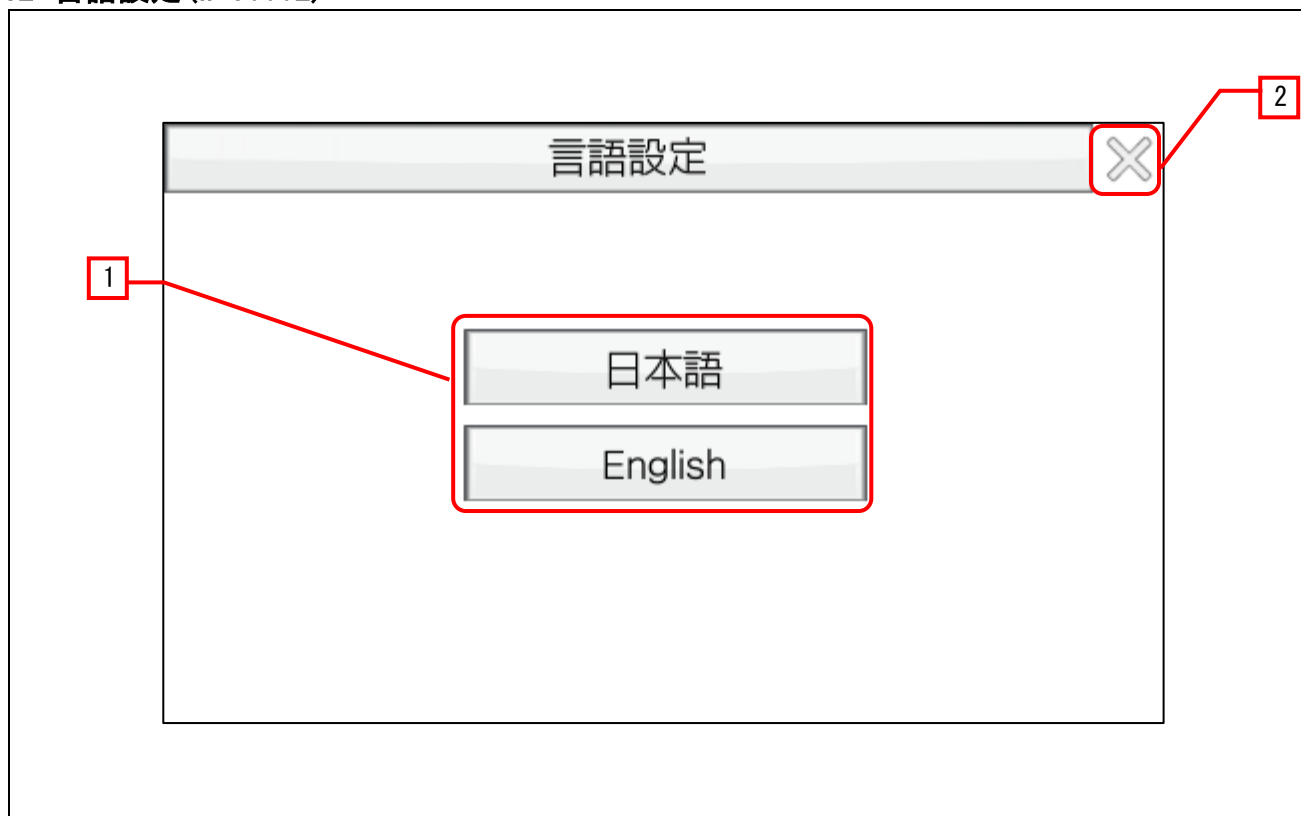
詳細

1. タッチすると現在表示中の局番の事故原因を消去します。
2. タッチすると現在表示中の局番の警報をリセットします。
3. タッチするとシステムアラームをリセットします。
4. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

—

5.3.12 言語設定 (W-30002)



概要

GOT で表示する言語を選択します。*1

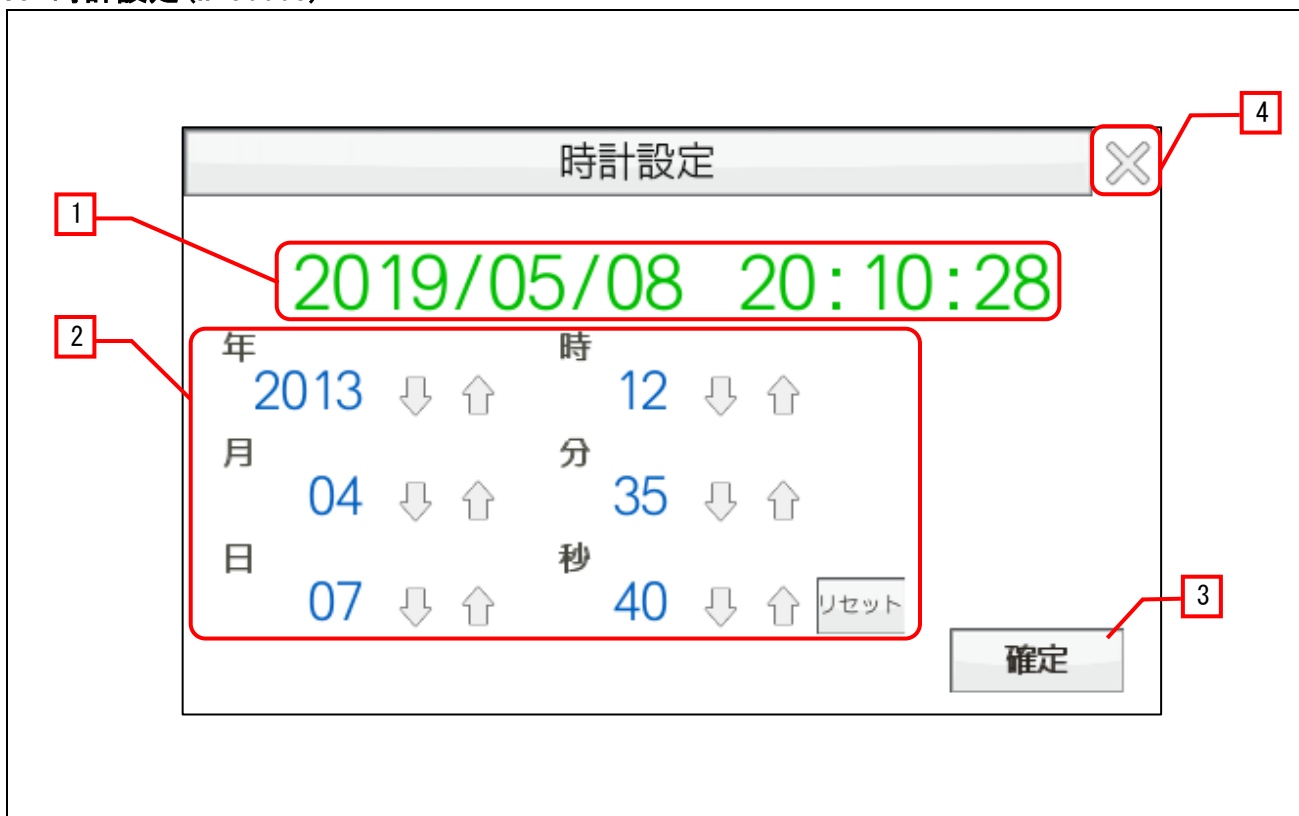
詳細

1. 言語を切り換え、ウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

*1 「日本語」「English」のみの対応となります。

5.3.13 時計設定 (W-30003)



概要

GOT の時計データを変更します。

詳細

1. 現在の日時を表示します。
2. 変更したい日時を ↓ ↑ スイッチで設定します。 ↓ ↑ スイッチは、長押しすると連続で増減します。リセットスイッチは、秒をリセットします。
3. 設定した日時を GOT の時計データに反映し、1 秒後にウィンドウ画面を閉じます。
4. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- *1 変更する日時の初期値は、ウィンドウ画面を表示した時の日時です。
- *2 変更する日時の年・月・日・時・分・秒の数値表示にオブジェクトスクリプトを設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。

5.3.14 アラームポップアップ (W-30004)



概要

事故・警報が発生した場合、アラームをポップアップ表示します。*1 *2

詳細

1. ホーム画面に切り換えます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- *1 ネットワーク上の全ての事故・警報原因を取り除かない限り、ウィンドウ画面閉じた 15 秒後に、再度ポップアップ表示されます。
- *2 アラームポップアップ表示は、MDU ブレーカの「警報リセット方式」と連動しておりません。

5.3.15 起動ロゴ画面



概要

初回起動時にロゴを表示します。

詳細

—

備考

変更可能です。

5.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

5.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	1-1 400525. b0	局番 1 : AX (ON/OFF 状態)
	1-1 400525. b1	局番 1 : AL (遮断状態)
	1-1 400525. b2	局番 1 : PAL (プレアラーム)
	1-1 400525. b3	局番 1 : EPAL (漏電プレアラーム)
	1-1 400525. b4	局番 1 : ECA (漏電アラーム)
	1-1 400525. b5	局番 1 : EAL (漏電遮断)
	1-1 400525. b6	局番 1 : LTD (過電流遮断)
	1-1 400525. b7	局番 1 : STD/INST (短絡遮断)
	1-1 400525. b10	局番 1 : IDM_AL (電流デマンドアラーム)
	1-1 400525. b11	局番 1 : IUB_AL (電流不平衡アラーム)
	1-1 400525. b12	局番 1 : OVER (過電流警報)
	1-1 400525. b13	局番 1 : ILA_AL (電流欠相アラーム)
	1-2 400525. b0	局番 2 : AX (ON/OFF 状態)
	1-2 400525. b1	局番 2 : AL (遮断状態)
	1-2 400525. b2	局番 2 : PAL (プレアラーム)
	1-2 400525. b3	局番 2 : EPAL (漏電プレアラーム)
	1-2 400525. b4	局番 2 : ECA (漏電アラーム)
	1-2 400525. b5	局番 2 : EAL (漏電遮断)
	1-2 400525. b6	局番 2 : LTD (過電流遮断)
	1-2 400525. b7	局番 2 : STD/INST (短絡遮断)
	1-2 400525. b10	局番 2 : IDM_AL (電流デマンドアラーム)
	1-2 400525. b11	局番 2 : IUB_AL (電流不平衡アラーム)
	1-2 400525. b12	局番 2 : OVER (過電流警報)
	1-2 400525. b13	局番 2 : ILA_AL (電流欠相アラーム)
	1-248 400524. b0	事故原因消去
	1-248 400524. b7	警報リセット
	1-248 400525. b0	AX (ON/OFF 状態)
	1-248 400525. b1	AL (遮断状態)
	1-248 400525. b2	PAL (プレアラーム)
	1-248 400525. b3	EPAL (漏電プレアラーム)
	1-248 400525. b4	ECA (漏電アラーム)
	1-248 400525. b5	EAL (漏電遮断)
1-248 400525. b6	LTD (過電流遮断)	
1-248 400525. b7	STD/INST (短絡遮断)	
1-248 400525. b10	IDM_AL (電流デマンドアラーム)	
1-248 400525. b11	IUB_AL (電流不平衡アラーム)	
1-248 400525. b12	OVER (過電流警報)	
1-248 400525. b13	ILA_AL (電流欠相アラーム)	
1-248 400560. b1	NF 判定フラグ	
1-248 400561. b2	4 極判定フラグ	
ワード	1-248 400513	相線式
	1-1 400525	局番 1 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
	1-2 400525	局番 2 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
	1-3 400525	局番 3 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
	1-4 400525	局番 4 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
	1-5 400525	局番 5 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
	1-6 400525	局番 6 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小

1-7 400525	局番 7 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-8 400525	局番 8 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-9 400525	局番 9 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-10 400525	局番 10 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-11 400525	局番 11 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-12 400525	局番 12 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-13 400525	局番 13 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-14 400525	局番 14 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-15 400525	局番 15 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-16 400525	局番 16 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-17 400525	局番 17 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-18 400525	局番 18 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-19 400525	局番 19 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-20 400525	局番 20 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-21 400525	局番 21 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-22 400525	局番 22 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-23 400525	局番 23 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-24 400525	局番 24 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-25 400525	局番 25 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-26 400525	局番 26 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-27 400525	局番 27 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-28 400525	局番 28 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-29 400525	局番 29 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-30 400525	局番 30 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-31 400525	局番 31 : 事故表示_小, AL/AX 表示_小, 警報表示_小
1-248 400525	事故表示_大, AL/AX 表示_大, 警報表示_大
1-248 400539	プレアラーム電流 I_p
1-248 400541	長限時動作時間 T_L
1-248 400542	短限時引きはずし電流 I_{sd}
1-248 400544	短限時動作時間 T_{sd}
1-248 400545	瞬時引きはずし電流 I_i
1-248 400560	MDU シリーズコード
1-248 400561	極数
1-248 400565	相切替
1-248 400566	本体開閉回数
1-248 400567	本体トリップ回数
1-248 400570	定格感度電流 ($I_{\Delta n}$)
1-248 400571	漏電最大動作時間 (T_e)
1-248 400593	基準電流 (計測定格電流)
1-248 400701	定格電流
1-248 400769	1 相電流現在値
1-248 400770	2 相電流現在値
1-248 400771	3 相電流現在値
1-248 400772	N 相電流現在値
1-248 400773	電流現在値 (平均)
1-248 400779	1-2 相間電圧現在値
1-248 400780	2-3 相間電圧現在値
1-248 400781	3-1 相間電圧現在値
1-248 400782	1-N 相間電圧現在値
1-248 400783	2-N 相間電圧現在値
1-248 400784	3-N 相間電圧現在値
1-248 400790	力率
1-248 400791	周波数
1-248 400795	電力現在値

	1-248 400803	無効電力現在値
	1-248 400810	漏洩電流現在値
	1-248 400812	事故電流
	1-248 400902	高調波含有漏洩電流現在値
	1-248 401305	電力量(積算値)
	1-248 401309	無効電力量(積算値)
	1-248 401337	1時間電力量

5.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB40	オブジェクトスクリプトトリガ(常時 ON)
	GD60190. b13	システムアラームリセット
	GD65400. b0~GD65400. b15	グループ 1:局番 1 アラーム~局番 16 アラームフラグ
	GD65401. b0~GD65401. b15	グループ 2:局番 17 アラーム~局番 32 アラームフラグ
	GD65402. b0~GD65402. b15	グループ 3:局番 33 アラーム~局番 48 アラームフラグ
	GD65403. b0~GD65403. b15	グループ 4:局番 49 アラーム~局番 64 アラームフラグ
	GD65404. b0~GD65404. b15	グループ 5:局番 65 アラーム~局番 80 アラームフラグ
	GD65405. b0~GD65405. b15	グループ 6:局番 81 アラーム~局番 96 アラームフラグ
	GD65406. b0~GD65406. b15	グループ 7:局番 97 アラーム~局番 112 アラームフラグ
	GD65407. b0~GD65407. b14	グループ 8:局番 113 アラーム~局番 127 アラームフラグ
	GD65408. b0~GD65408. b7	グループ 1~グループ 8 アラームフラグ
	GD65409. b0	全局アラームフラグ
	GS0. b3	プロジェクトスクリプトトリガ (電源投入時の初期画面を表示している間 ON)
	GS281. b1~GS281. b15	異常局情報(局番 1~局番 15)
	GS282. b0~GS282. b15	異常局情報(局番 16~局番 31)
	GS283. b0~GS283. b15	異常局情報(局番 32~局番 47)
	GS284. b0~GS284. b15	異常局情報(局番 48~局番 63)
	GS285. b0~GS285. b15	異常局情報(局番 64~局番 79)
	GS286. b0~GS286. b15	異常局情報(局番 80~局番 95)
	GS287. b0~GS287. b15	異常局情報(局番 96~局番 111)
GS288. b0~GS288. b15	異常局情報(局番 112~局番 127)	
GS512. b0	時刻変更信号	
ワード	GD65000	局番設定デバイス(“0” 固定)
	GD65001~GD65031	局番設定デバイス
	GD65032	局番設定デバイス(“0” 固定)
	GD65100	表示開始位置時刻:年月(負荷電流グラフ)
	GD65101	表示開始位置時刻:日時(負荷電流グラフ)
	GD65102	表示開始位置時刻:分秒(負荷電流グラフ)
	GD65110	表示終了位置時刻:年月(負荷電流グラフ)
	GD65111	表示終了位置時刻:日時(負荷電流グラフ)
	GD65112	表示終了位置時刻:分秒(負荷電流グラフ)
	GD65120	表示開始位置時刻:年月(電力量グラフ)
	GD65121	表示開始位置時刻:日時(電力量グラフ)
	GD65122	表示開始位置時刻:分秒(電力量グラフ)
	GD65130	表示終了位置時刻:年月(電力量グラフ)
	GD65131	表示終了位置時刻:日時(電力量グラフ)
	GD65132	表示終了位置時刻:分秒(電力量グラフ)
	GD65200	画面切り換えデバイス(ベース画面)
	GD65201	画面切り換えデバイス(W-30001:リセット/消去)
	GD65204	画面切り換えデバイス(W-30002:言語設定)
	GD65207	画面切り換えデバイス(W-30003:時計設定)
	GD65210	画面切り換えデバイス(W-30004:アラームポップアップ)
	GD65213	画面切り換えデバイス(W-30005:警告)
	GD65219	“遮断器名” 切り換えデバイス
	GD65220	“負荷名” 切り換えデバイス
	GD65221	言語切り換えデバイス
	GD65295	局番切り換えデバイス(-)
	GD65296	局番切り換えデバイス
	GD65297	局番切り換えデバイス(+)
	GD65300~GD65305	時計のデジスイッチ
	GD65400	グループ 1:局番 1 アラーム~局番 16 一括アラームフラグ

タイプ	デバイス番号	用途
	GD65401	グループ 2:局番 17 アラーム～局番 32 一括アラームフラグ
	GD65402	グループ 3:局番 33 アラーム～局番 48 一括アラームフラグ
	GD65403	グループ 4:局番 49 アラーム～局番 64 一括アラームフラグ
	GD65404	グループ 5:局番 65 アラーム～局番 80 一括アラームフラグ
	GD65405	グループ 6:局番 81 アラーム～局番 96 一括アラームフラグ
	GD65406	グループ 7:局番 97 アラーム～局番 112 一括アラームフラグ
	GD65407	グループ 8:局番 113 アラーム～局番 127 一括アラームフラグ
	GD65408	グループ 1～グループ 8 アラーム一括フラグ
	GD65409	全局アラームフラグ
	GS513～GS516	変更時刻
	GS650～GS652	現在時刻
	TMP950～TMP996	時計設定画面 オブジェクトスクリプト演算用

5.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
499	No. 1	B-30001, B-30101, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
	No. 3	B-30001, B-30101, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
	No. 4	B-30001, B-30101, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
	No. 12	B-30701, B-30702
	No. 13	B-30701, B-30702
	No. 14	B-30701, B-30702
	No. 15	B-30701, B-30702
	No. 16	B-30101, B-30701, B-30702
	No. 17	B-30101, B-30701, B-30702
	No. 18	B-30101, B-30701, B-30702
	No. 21	B-30701, B-30702
	No. 22	B-30701, B-30702
	No. 23	B-30701, B-30702
	No. 24	B-30701, B-30702
	No. 51	B-30001, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
	No. 52	B-30001, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
	No. 53	B-30001, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
No. 90	B-30102	
500	No. 107	B-30101, B-30201, B-30601
	No. 108	B-30101, B-30201, B-30601
	No. 109	B-30201
	No. 112	B-30201
	No. 114	B-30201
	No. 119	B-30201
	No. 122	B-30601
	No. 126	B-30201
	No. 129	B-30101
	No. 131	B-30201
	No. 201	B-30101
	No. 202	B-30101
	No. 203	B-30101
	No. 211	B-30101
	No. 212	B-30101
	No. 223	B-30101
	No. 224	B-30101
	No. 225	B-30101
	No. 226	B-30101
	No. 227	B-30101
	No. 228	B-30101
	No. 236	B-30101
	No. 237	B-30101
	No. 239	B-30101
	No. 240	B-30101
	No. 301	B-30201
	No. 302	B-30201
	No. 303	B-30201
	No. 304	B-30201
	No. 311	B-30201
	No. 312	B-30201
No. 313	B-30201	
No. 314	B-30201	
No. 315	B-30201	

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
	No. 316	B-30201
	No. 320	B-30201
	No. 321	B-30201
	No. 322	B-30201
	No. 330	B-30201
	No. 331	B-30201
	No. 332	B-30201
	No. 340	B-30201
	No. 350	B-30201
	No. 351	B-30201
	No. 352	B-30201
	No. 370	B-30201
	No. 401	B-30601
	No. 403	B-30601
	No. 404	B-30601
	No. 405	B-30601
	No. 406	B-30601
	No. 407	B-30601
	No. 410	B-30601
	No. 411	B-30601
	No. 500	B-30301, B-30302, B-30401, B-30402
	No. 510	B-30301, B-30302
	No. 570	B-30301, B-30302, B-30401, B-30402
	No. 571	B-30401, B-30402
	No. 640	B-30101
	No. 641	B-30101
	No. 650	B-30601
	No. 651	B-30601
	No. 660	B-30101, B-30201, B-30301, B-30302, B-30401, B-30402, B-30601 B-30701, B-30702, B-30801
	No. 700	B-30001, B-32701, B-32702, B-32703, B-32704
	No. 701	B-30101
	No. 710	B-30201
	No. 720	B-30301, B-30302, B-30401, B-30402
	No. 730	B-30701, B-30702
	No. 731	B-30701, B-30702
	No. 732	B-30701, B-30702
	No. 733	B-30701, B-30702
	No. 734	B-30701, B-30702
	No. 740	B-30601
	No. 750	B-30102
	No. 790	B-30801
	No. 791	B-30801
	No. 810	B-30101, W-30001
	No. 813	W-30001
	No. 814	W-30001
	No. 815	W-30001
	No. 816	W-30001
	No. 820	W-30002
	No. 830	W-30003
	No. 831	W-30003
	No. 832	W-30003
	No. 833	W-30003

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
	No. 834	W-30003
	No. 835	W-30003
	No. 836	W-30003
	No. 837	W-30003
	No. 838	W-30003
	No. 840	W-30004
	No. 1001	B-30001, B-30101, B-30201, B-30301, B-30302, B-30401, B-30402 B-30601, B-30701, B-30702, B-30801, B-32701
	No. 1002	B-30001, B-30101, B-30201, B-30301, B-30302, B-30401, B-30402 B-30601, B-30701, B-30702, B-30801, B-32701
	No. 1003	B-32701
	No. 1004	B-32701
	No. 1005	B-32701
	No. 1006	B-32701
	No. 1007	B-32701
	No. 1008	B-32701
	No. 1009	B-32702
	No. 1010	B-32702
	No. 1011	B-32702
	No. 1012	B-32702
	No. 1013	B-32702
	No. 1014	B-32702
	No. 1015	B-32702
	No. 1016	B-32702
	No. 1017	B-32703
	No. 1018	B-32703
	No. 1019	B-32703
	No. 1020	B-32703
	No. 1021	B-32703
	No. 1022	B-32703
	No. 1023	B-32703
	No. 1024	B-32703
	No. 1025	B-32704
	No. 1026	B-32704
	No. 1027	B-32704
	No. 1028	B-32704
	No. 1029	B-32704
	No. 1030	B-32704
	No. 1031	B-32704
	No. 1101	B-30001, B-30101, B-30201, B-30301, B-30302, B-30401, B-30402 B-30601, B-30701, B-30702, B-30801, B-32701
	No. 1102	B-30001, B-30101, B-30201, B-30301, B-30302, B-30401, B-30402 B-30601, B-30701, B-30702, B-30801, B-32701
	No. 1103	B-32701
	No. 1104	B-32701
	No. 1105	B-32701
	No. 1106	B-32701
	No. 1107	B-32701
	No. 1108	B-32701
	No. 1109	B-32702
	No. 1110	B-32702
	No. 1111	B-32702
	No. 1112	B-32702

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
	No. 1113	B-32702
	No. 1114	B-32702
	No. 1115	B-32702
	No. 1116	B-32702
	No. 1117	B-32703
	No. 1118	B-32703
	No. 1119	B-32703
	No. 1120	B-32703
	No. 1121	B-32703
	No. 1122	B-32703
	No. 1123	B-32703
	No. 1124	B-32703
	No. 1125	B-32704
	No. 1126	B-32704
	No. 1127	B-32704
	No. 1128	B-32704
	No. 1129	B-32704
	No. 1130	B-32704
	No. 1131	B-32704

5.6 スクリプト一覧

項目	設定
プロジェクトスクリプト	有り
画面スクリプト	未使用
オブジェクトスクリプト	B-30201, B-30401, B-30402, B-30601, W-30003
スクリプト部品 *1	未使用

*1 スクリプト部品は、画面左上に配置されています。

オブジェクトスクリプト

画面番号	オブジェクト	オブジェクト ID *1
B-30201	数値表示	20574
B-30201	数値表示	20729
B-30201	数値表示	20732
B-30201	数値表示	20733
B-30201	数値表示	20746
B-30201	数値表示	20748
B-30201	数値表示	20749
B-30201	数値表示	20801
B-30201	数値表示	20896
B-30201	数値表示	20920
B-30201	数値表示	20924
B-30201	数値表示	20928
B-30201	数値表示	20935
B-30201	数値表示	20939
B-30201	数値表示	20942
B-30201	数値表示	20946
B-30201	数値表示	20948
B-30201	パネルメータ	20694
B-30201	パネルメータ	20919
B-30201	パネルメータ	20923
B-30201	パネルメータ	20927
B-30201	パネルメータ	20941
B-30201	パネルメータ	20947
B-30401	数値表示	20670
B-30402	数値表示	20653
B-30601	数値表示	20651
B-30601	数値表示	20692
B-30601	数値表示	20694
B-30601	数値表示	20699
B-30601	数値表示	20725
W-30003	数値表示	10018
W-30003	数値表示	10019
W-30003	数値表示	10020
W-30003	数値表示	10021
W-30003	数値表示	10022
W-30003	数値表示	10023

*1 オブジェクト ID は画面流用時に変更される場合があります。

6. GOT 上での MODBUS アドレスの指定方法について

GOT(GT Designer3)上で使用するデバイスは、使用する MODBUS 機器のアドレスマップに応じて GT Designer 上でのデバイス番号に置き換えて使用してください。

MODBUS アドレスの詳細については、「GOT2000 シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1 対応」を参照してください。

6.1 アドレスの置き換え方法

保持レジスタのアドレス「1234h」をモニタしたい場合保持レジスタは GT Designer3 上ではアドレス「4*****」となります。GT Designer 3 ではアドレス番号は 10 進数を使用しますので、「1234h」を 10 進数に変換して「04660」となります。

また GT Designer3 上のアドレス番号は、保持レジスタの場合「1」からとなりますので、上記アドレスに「+1」したアドレスとなります。よって保持レジスタのアドレス「1234h」は、GT Designer3 上では「404661」となります。

6.2 計測ユニットの計測値をモニタ表示する例

実際の計測値は、モニタしたデータ値に乗率($\times 0.1$)を乗じた値となります。但し、表示値としては、0~999.9A までは 0.1A 単位、1000A~は 1A 単位となります。その為、スクリプトにてモニタしたデータ値を補正した値を表示する必要があります。以下に、局番 1 の 1 相電流現在値(I1 現在値)の計測値を表示する場合の例を示します。

ここでは、1 相電流現在値(I1 現在値)をモニタ表示するためのデバイス設定の例を示します。計測ユニットの MODBUS レジスタアドレスについては、「MDU ブレーカ プログラミングマニュアル MODBUS 通信編」を参照してください。



(1) デバイスの設定

デバイスの設定では、MODBUS レジスタアドレスの設定およびネットワーク設定を行います。

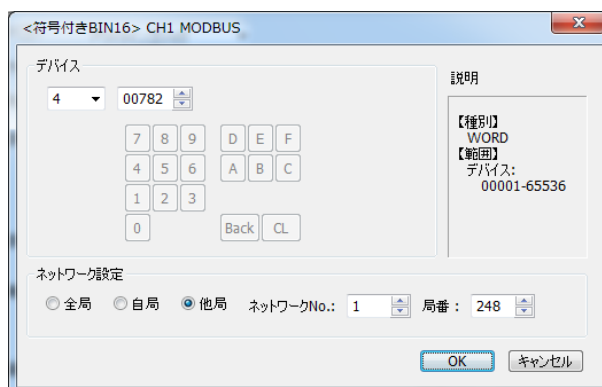
(a) MODBUS レジスタアドレスの設定

1相電流現在値(I1 現在値)のMODBUS レジスタアドレスは、「768(10進)」のため、GT Designer3 上では「400769」となります。

(b) ネットワーク設定

モニタ対象計測ユニットの局番を設定します。

項目	設定値	内容
ネットワーク設定	他局	他局の計測ユニットをモニタする場合に選択します。 選択後、モニタする接続機器のネットワーク No. と局番を設定します。
ネットワーク No.	1	1 を設定してください。
局番	248	計測ユニットの局番を設定します。 局番に 248 を設定した場合は、GD65297 の値がモニタ対象計測ユニットの局番になります。(サンプルでは、GD65297 に局番を設定しています。) *モニタ対象計測ユニットの局番をそのまま指定もできます。 (設定範囲 1~127)



(2) デバイスのデータ形式

1相電流現在値(I1 現在値)のバイト数は、2バイトのためデータ形式に「符号付き BIN16」を設定します。

尚、データ形式はレジスタアドレスによって異なりますので、詳細につきましては「MDU ブレーカ プログラミングマニュアル MODBUS 通信編」の 6.1 章レジスタ一覧を参照して、バイトの項目が、2バイトであれば「符号付き BIN16」、4バイトであれば「符号付き BIN32」を設定してください。

(3) 表示形式の設定

項目	設定値	備考
表示形式	実数	小数を表示するため実数を設定します。
表示桁数	3	符号、乗率、小数点を加味して設定しています。
小数点桁数	1	スクリプトにて設定をしているため 0 を設定しています。
小数桁数自動調整	チェック	スクリプトにて設定をしているため小数桁数自動調整を設定しています。

7. ロギングについて

本サンプル画面では、局番 1 と局番 2 の端末に対して、下記項目のロギング機能があります。

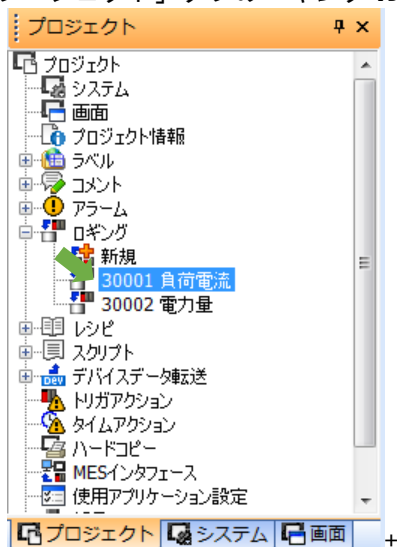
負荷電流グラフ/電力量グラフ/イベントログ

ここでは局番 7 のロギング項目を追加する場合を、例として説明します。尚、ロギング機能・ヒストリカルトレンドグラフの詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) 画面設計マニュアル」を参照してください。

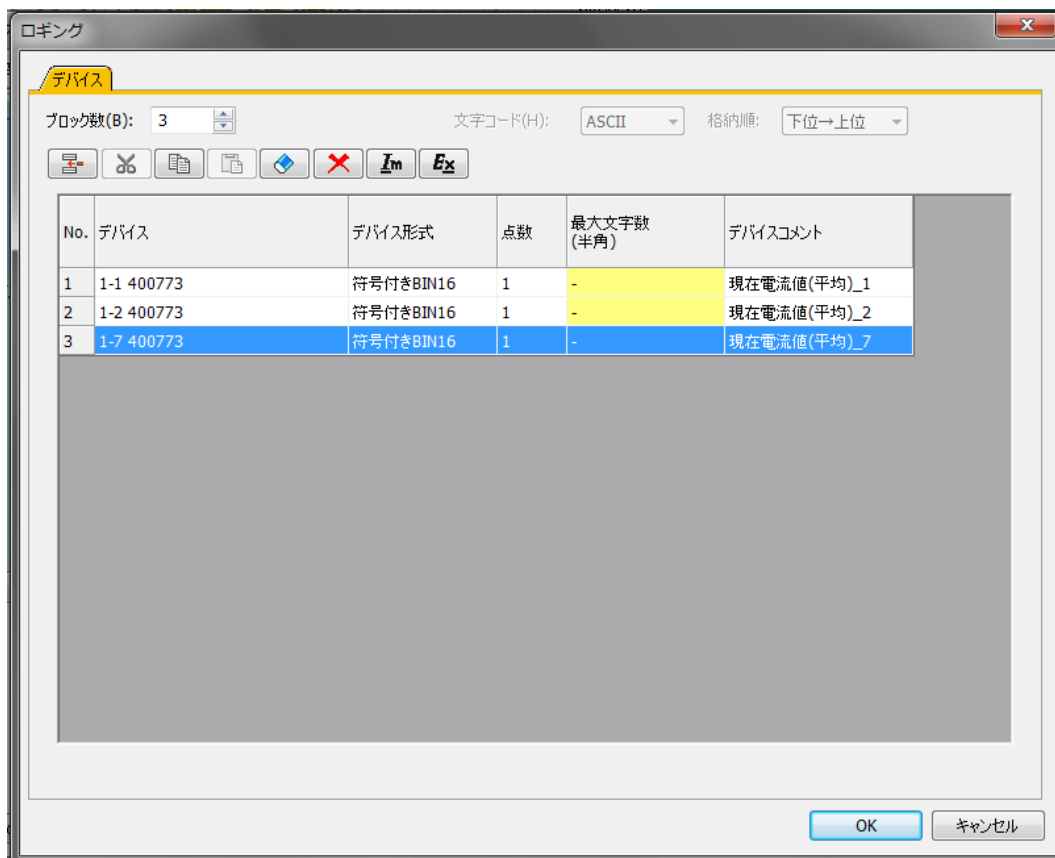
7.1 ヒストリカルトレンドグラフ

7.1.1 負荷電流グラフ

- (a) 「プロジェクト」タブのロギング ID 「30001 負荷電流」をダブルクリックします。



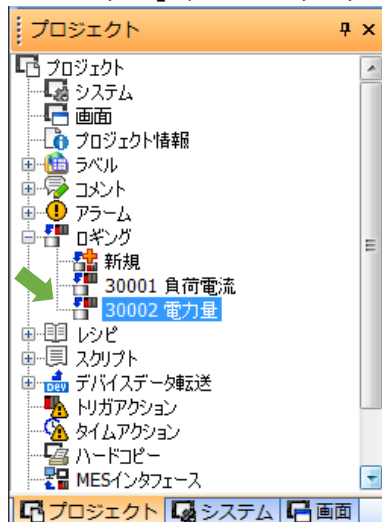
- (b) 「収集対象のデバイスを設定する」をクリックし、「ブロック数」を 2 から 3 にします。その後、デバイスの [1-7 400773] (符号付きBIN16) を追加します。



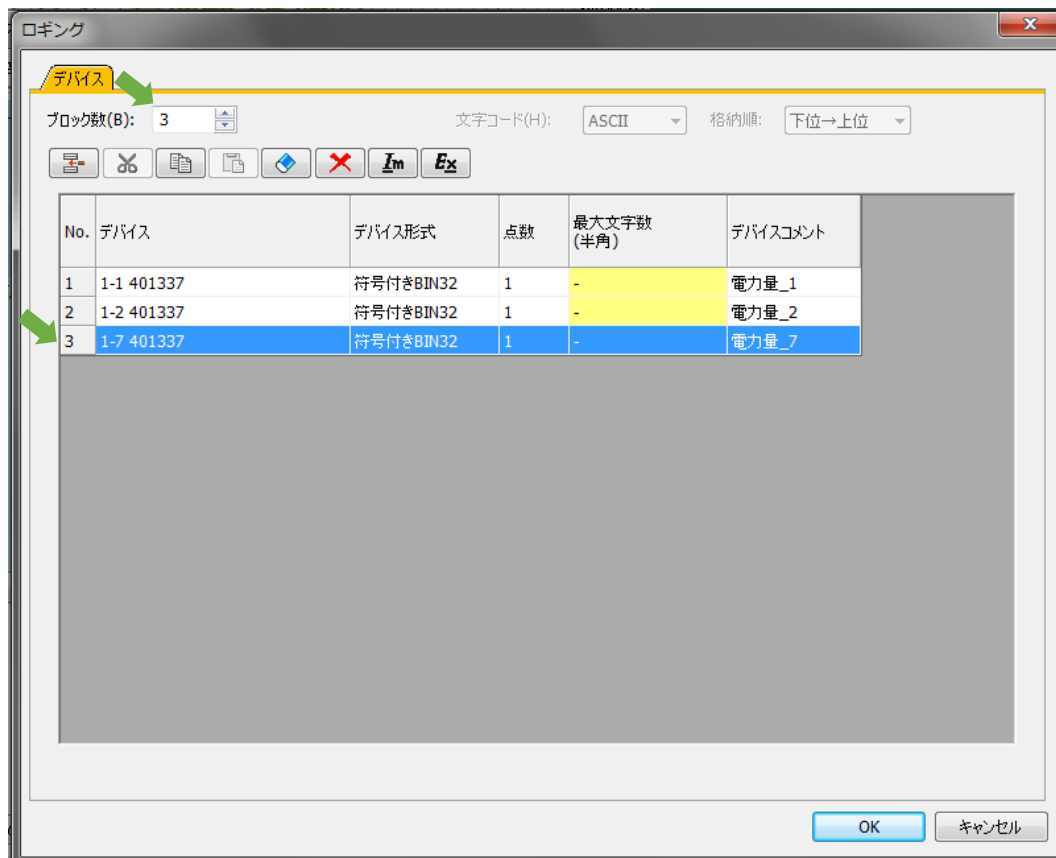
「OK」をクリックし、完了となります。

7.1.2 電力量グラフ

(a) 「プロジェクト」タブのロギング ID 「30002 電力量」をダブルクリックします。



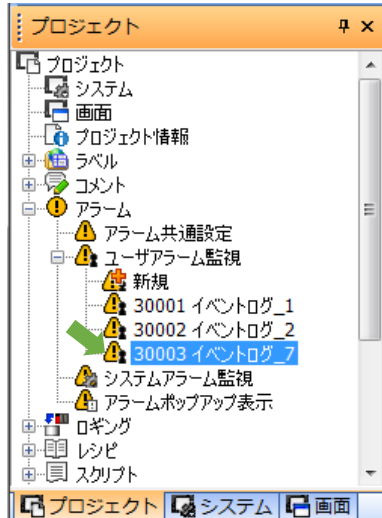
(b) 「収集対象のデバイスを設定する」をクリックし、「ブロック数」を2から3にします。その後、デバイスの [1-7 401337] (符号付きBIN16)を追加します。



「OK」をクリックし、完了となります。

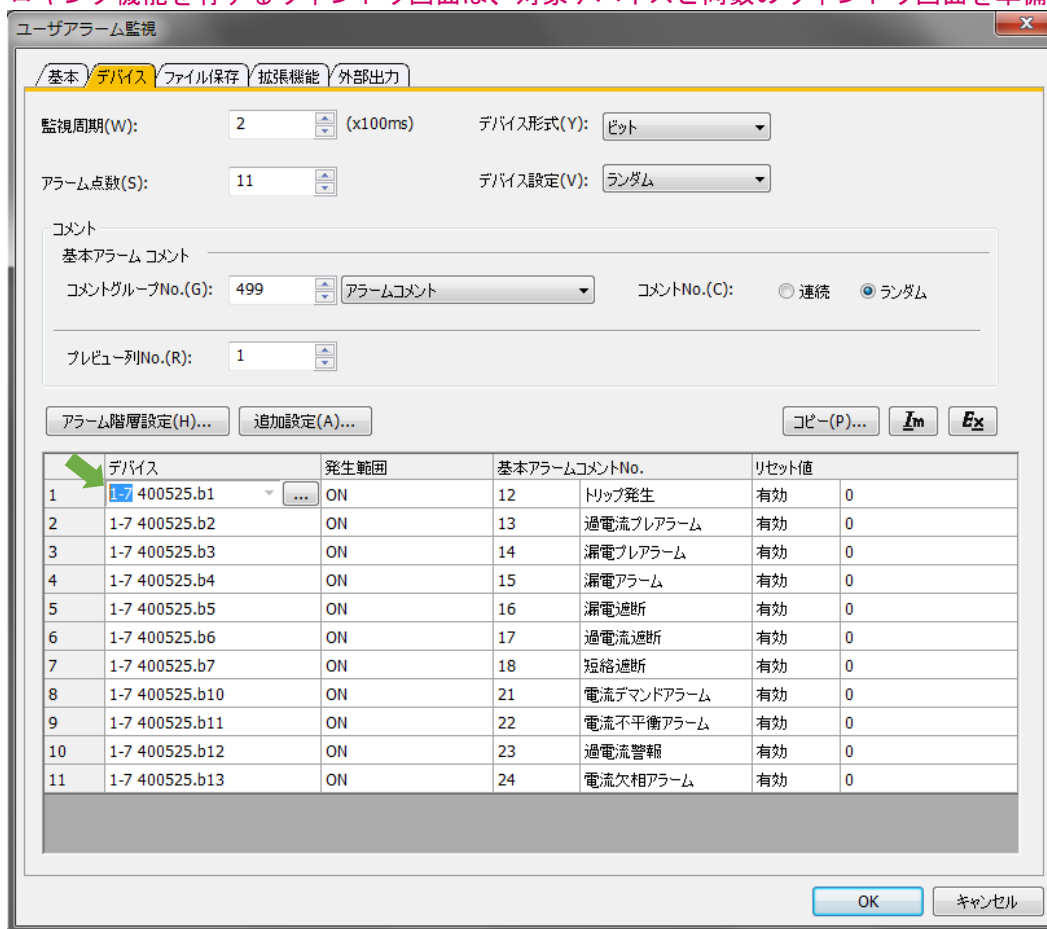
7.2 アラーム

- (a) 「プロジェクト」タブの「アラーム」→「ユーザーアラーム監視」の、アラーム ID「30002 イベントログ_2」を複製して、アラーム ID「30003 イベントログ_7」を作成し、ダブルクリックします。



- (b) 「デバイス」タブをクリックし、その後、動作リストを下表に従い、追加してください。

* ログ機能の有するウィンドウ画面は、対象デバイスと同数のウィンドウ画面を準備します。



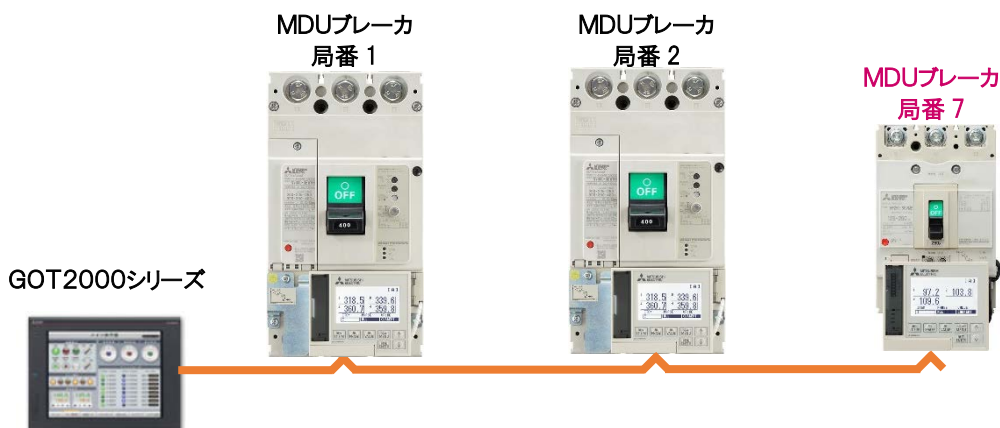
アラーム ID「30002 イベントログ_2」を複製して、アラーム ID「30003 イベントログ_7」を作成した場合、次ページのようにデバイスを変更します。

変更前	変更後
1-2 400525. b1	1-7 400525. b1
1-2 400525. b2	1-7 400525. b2
1-2 400525. b3	1-7 400525. b3
1-2 400525. b4	1-7 400525. b4
1-2 400525. b5	1-7 400525. b5
1-2 400525. b6	1-7 400525. b6
1-2 400525. b7	1-7 400525. b7
1-2 400525. b10	1-7 400525. b10
1-2 400525. b11	1-7 400525. b11
1-2 400525. b12	1-7 400525. b12
1-2 400525. b13	1-7 400525. b13

「OK」をクリックし、完了となります。

8. 端末を追加する

本サンプルプログラムは局番 1、局番 2 の MDU ブレーカをモニタ出来るよう設計されておりますが、下記手順により、端末を追加することができます。例えば、下記のネットワークのように、**局番 7** の端末を追加する場合を想定します。



8.1 局番を追加する

8.1.1 スクリプト No. 30001

局番切り換え制御に影響します。[w:GD65001] ~ [w:GD65031]に、デバイス番号の若い順から詰めて、接続局番号を入力します。その他のデバイスは、全て 0(ゼロ)を入力してください

正しい例	誤った例
<pre> //***** //接続している局番を入力します。 //端末を追加した場合は、再設定してください。 //設定方法は、「サンプル画面説明書」の 8.1.1 章に記載しています。 [w:GD65000] = 0; //固定 [w:GD65001] = 1; [w:GD65002] = 2; [w:GD65003] = 7; [w:GD65004] = 0; [w:GD65005] = 0; [w:GD65006] = 0; [w:GD65007] = 0; [w:GD65008] = 0; [w:GD65009] = 0; [w:GD65010] = 0; [w:GD65011] = 0; [w:GD65012] = 0; [w:GD65013] = 0; [w:GD65014] = 0; [w:GD65015] = 0; [w:GD65016] = 0; [w:GD65017] = 0; [w:GD65018] = 0; [w:GD65019] = 0; [w:GD65020] = 0; [w:GD65021] = 0; [w:GD65022] = 0; [w:GD65023] = 0; [w:GD65024] = 0; [w:GD65025] = 0; [w:GD65026] = 0; [w:GD65027] = 0; [w:GD65028] = 0; [w:GD65029] = 0; [w:GD65030] = 0; [w:GD65031] = 0; [w:GD65032] = 0; //固定 //***** </pre>	<pre> //***** //接続している局番を入力します。 //端末を追加した場合は、再設定してください。 //設定方法は、「サンプル画面説明書」の 8.1.1 章に記載しています。 [w:GD65000] = 0; //固定 [w:GD65001] = 1; [w:GD65002] = 2; [w:GD65003] = 0; [w:GD65004] = 0; [w:GD65005] = 0; [w:GD65006] = 0; [w:GD65007] = 0; [w:GD65008] = 0; [w:GD65009] = 0; [w:GD65010] = 0; [w:GD65011] = 0; [w:GD65012] = 0; [w:GD65013] = 0; [w:GD65014] = 0; [w:GD65015] = 0; [w:GD65016] = 0; [w:GD65017] = 0; [w:GD65018] = 0; [w:GD65019] = 0; [w:GD65020] = 0; [w:GD65021] = 0; [w:GD65022] = 0; [w:GD65023] = 0; [w:GD65024] = 0; [w:GD65025] = 0; [w:GD65026] = 0; [w:GD65027] = 0; [w:GD65028] = 0; [w:GD65029] = 0; [w:GD65030] = 0; [w:GD65031] = 0; [w:GD65032] = 0; //固定 //***** </pre> <p style="text-align: center;">間を空けないでください。</p>

8.1.2 スクリプト No. 30002

未接続の局番号にアクセスした場合、局番1に戻ります。接続する局番については、該当する行の先頭に”//”を、下記のように入力してください。

変更前	変更後
<pre>//***** //未接続の局番号にアクセスした場合、局番1へアクセスします。 //端末を追加した場合は、再設定してください。 //設定方法は、「サンプル画面説明書」の8.1.2章に記載しています。 //if((([w:GD65296] == 1)&&([b:GS281.b1] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 2)&&([b:GS281.b2] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 3)&&([b:GS281.b3] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 4)&&([b:GS281.b4] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 5)&&([b:GS281.b5] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 6)&&([b:GS281.b6] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 7)&&([b:GS281.b7] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 127)&&([b:GS288.b15] == 1))){[w:GD65296] =1;} </pre>	<pre>//***** //未接続の局番号にアクセスした場合、局番1へアクセスします。 //端末を追加した場合は、再設定してください。 //設定方法は、「サンプル画面説明書」の8.1.2章に記載しています。 //if((([w:GD65296] == 1)&&([b:GS281.b1] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 2)&&([b:GS281.b2] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 3)&&([b:GS281.b3] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 4)&&([b:GS281.b4] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 5)&&([b:GS281.b5] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 6)&&([b:GS281.b6] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 7)&&([b:GS281.b7] == 1))){[w:GD65296] =1;} //if((([w:GD65296] == 127)&&([b:GS288.b15] == 1))){[w:GD65296] =1;} </pre>

↑
局番号に相当

8.1.3 スクリプト No. 30101

全端末の警報・事故情報を監視します。接続する局番については、該当する行の先頭に記載している”//”を、下記のように削除してください。

変更前	変更後
<pre>//***** //接続している全局番のアラーム発生を監視します。 //端末を追加した場合は、再設定してください。 //設定方法は、「サンプル画面説明書」の8.1.3章に記載しています。 if((([w:1-1 400525]&0x3CFE)>0){[b:GD65400.0]=1;}else{[b:GD65400.0]=0;} if((([w:1-2 400525]&0x3CFE)>0){[b:GD65400.1]=1;}else{[b:GD65400.1]=0;} //if((([w:1-3 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.2]=1;}else{[b:GD65400.2]=0;} //if((([w:1-4 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.3]=1;}else{[b:GD65400.3]=0;} //if((([w:1-5 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.4]=1;}else{[b:GD65400.4]=0;} //if((([w:1-6 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.5]=1;}else{[b:GD65400.5]=0;} //if((([w:1-7 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.6]=1;}else{[b:GD65400.6]=0;} //if((([w:1-8 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.7]=1;}else{[b:GD65400.7]=0;} //if((([w:1-9 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.8]=1;}else{[b:GD65400.8]=0;} //***** if([w:GD65408]>0){[b:GD65409.0]=1;}else{[b:GD65409.0]=0;}//アラームフラグ //***** </pre>	<pre>//***** //接続している全局番のアラーム発生を監視します。 //端末を追加した場合は、再設定してください。 //設定方法は、「サンプル画面説明書」の8.1.3章に記載しています。 if((([w:1-1 400525]&0x3CFE)>0){[b:GD65400.0]=1;}else{[b:GD65400.0]=0;} if((([w:1-2 400525]&0x3CFE)>0){[b:GD65400.1]=1;}else{[b:GD65400.1]=0;} //if((([w:1-3 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.2]=1;}else{[b:GD65400.2]=0;} //if((([w:1-4 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.3]=1;}else{[b:GD65400.3]=0;} //if((([w:1-5 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.4]=1;}else{[b:GD65400.4]=0;} //if((([w:1-6 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.5]=1;}else{[b:GD65400.5]=0;} //if((([w:1-7 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.6]=1;}else{[b:GD65400.6]=0;} //if((([w:1-8 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.7]=1;}else{[b:GD65400.7]=0;} //if((([w:1-9 400525]*0x3CFE)>0){[b:GD65400.8]=1;}else{[b:GD65400.8]=0;} //***** if([w:GD65408]>0){[b:GD65409.0]=1;}else{[b:GD65409.0]=0;}//アラームフラグ //***** </pre>

↑
局番号に相当

8.1.4 コメントグループ No. 500

追加した局番の「遮断器名」と「負荷名」を編集してください。局番7を追加する場合は、下記のコメント No. を編集してください。

- ・ 「遮断器名」の該当コメント No. = 1000 + 局番号 (今回の場合、No. 1007 となります。)
- ・ 「負荷名」の該当コメント No. = 1200 + 局番号 (今回の場合、No. 1207 となります。)

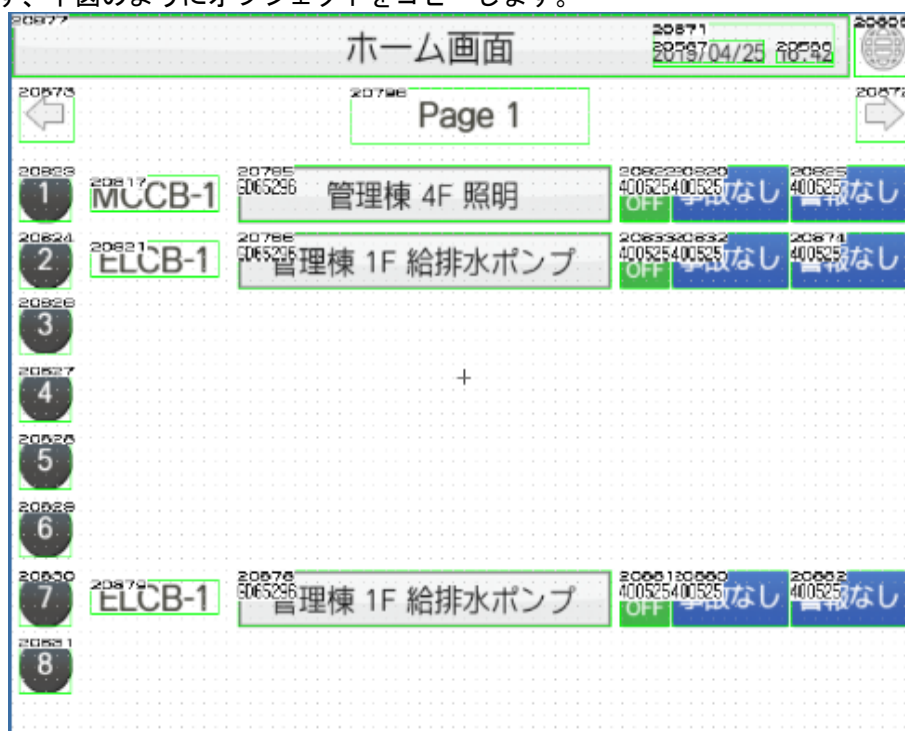
例として、「遮断器名」：MCCB-5、「負荷名」：管理棟 1F 照明 とします。

* 上記以外の番号を割り当てると、正しく動作しません。

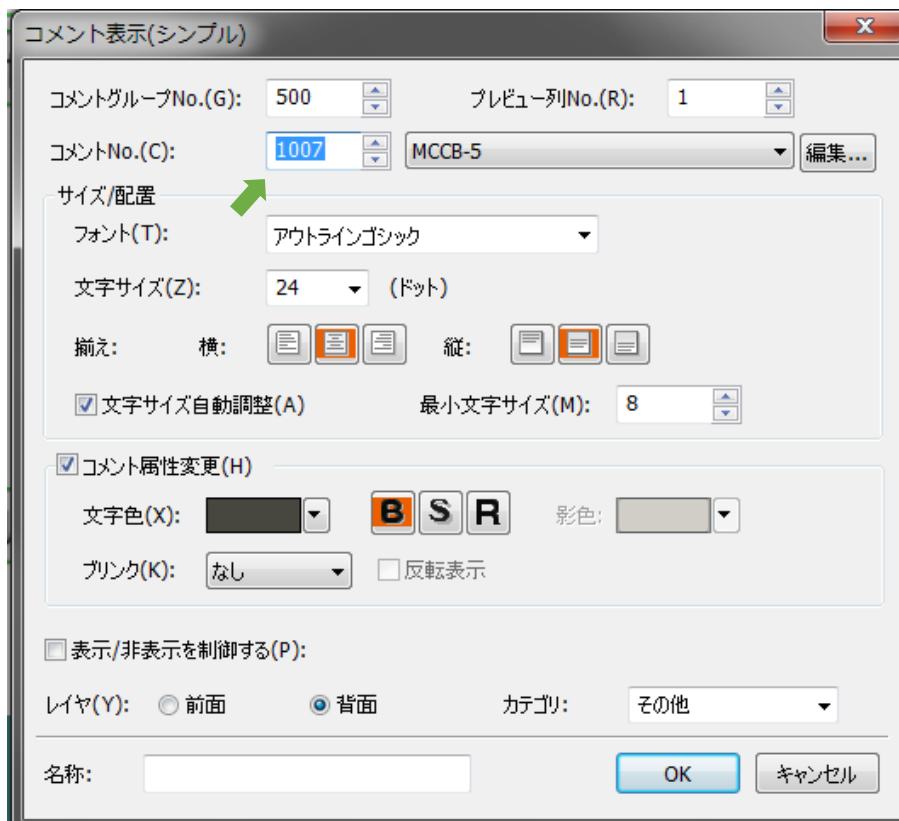
8.2 画面を追加する

8.2.1 ベース画面 B-30001 : ホーム画面

(a) まず、下図のようにオブジェクトをコピーします。



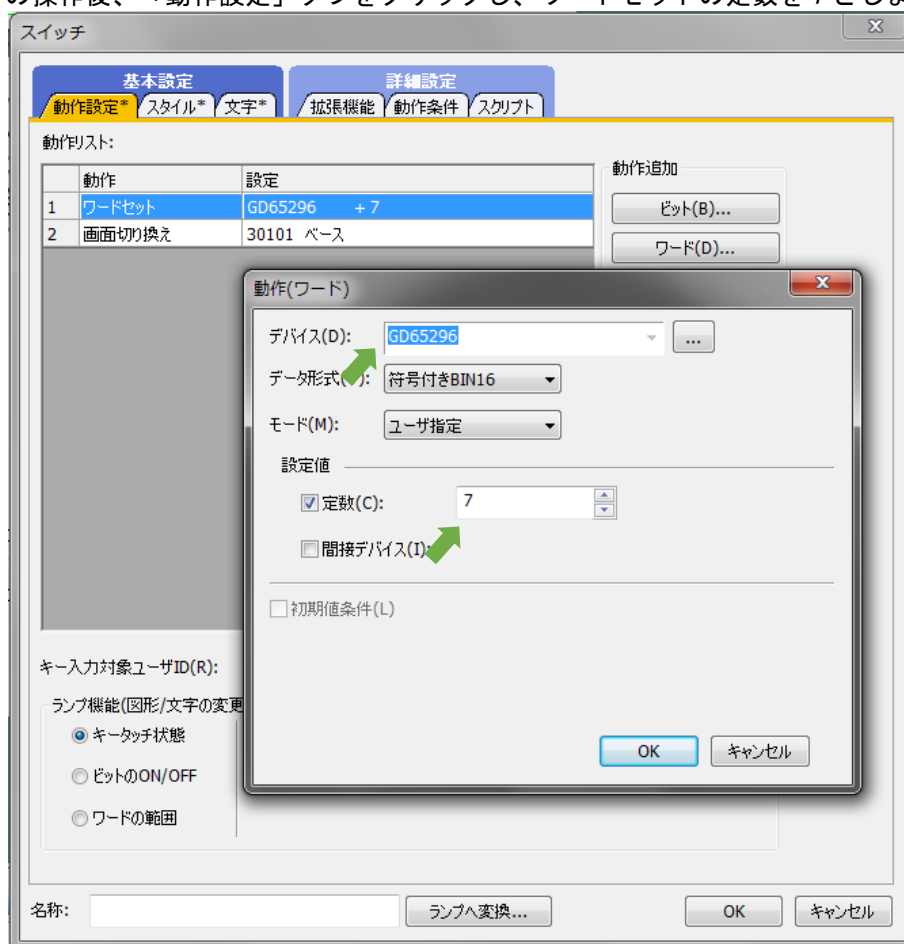
(b) 「遮断器名(コメント表示)」をダブルクリックし、コメント No. を 1007 に変更します。



(c) 「負荷名(スイッチ)」をダブルクリックし、「文字」タブをクリックします。その後、コメント No. を 1207 に変更します。



(d) (c)の操作後、「動作設定」タブをクリックし、ワードセットの定数を7とします。



(e) まず、下記のように「AL/AX」「事故情報」「警報情報」を一括選択します。

*ドラッグ操作で一括選択可。



選択された状態で、「Ctrl」+「F3」を押し、「ビット」と「ワード」デバイスを、1-2 から 1-7 へ、一括変更してください。



8.2.2 ベース画面 B-30101 : 状態監視

端末追加により、新たに設定する項目はありません。

8.2.3 ベース画面 B-30102 : 警報内容

端末追加により、新たに設定する項目はありません。

8.2.4 ベース画面 B-30201 : 計測値

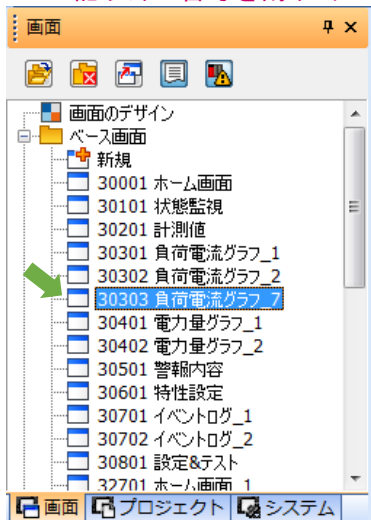
端末追加により、新たに設定する項目はありません。

8.2.5 ベース画面 B-30301, B-30302, B-30401, B-30402 : グラフ

まず、「負荷電流グラフ」から説明します。

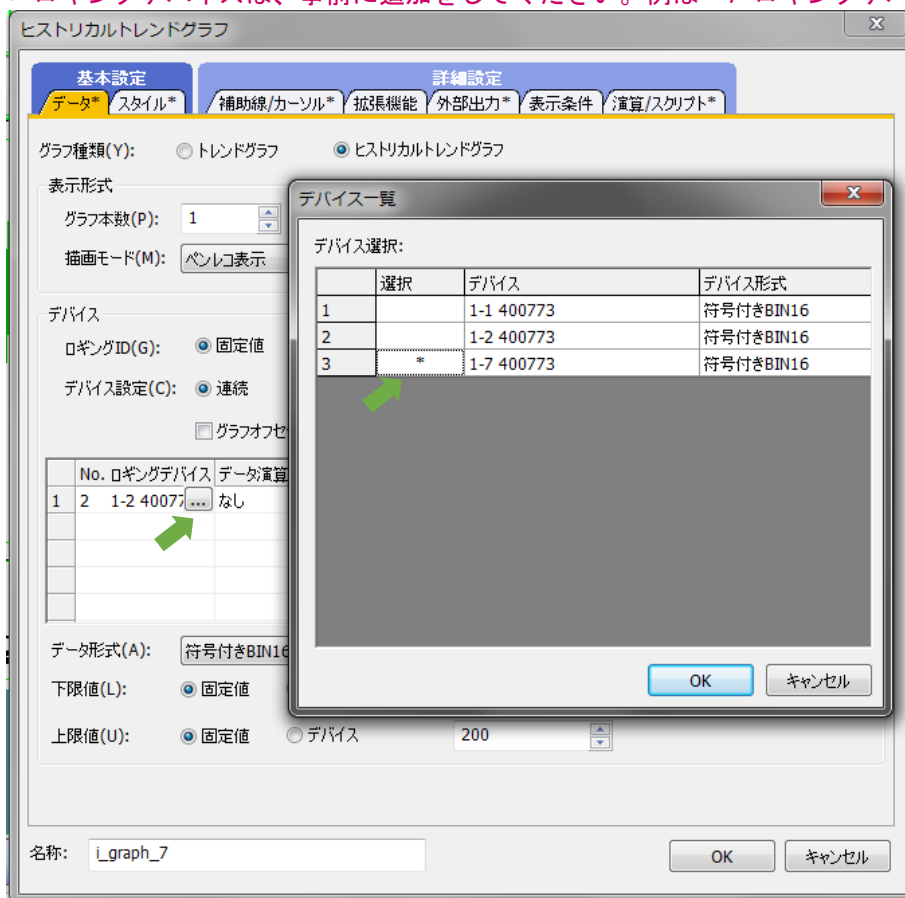
(a) まず、下図のようにベース画面 B-30302 を複製して、ベース画面 B-30303 を作成してください。

- * ベース画面番号は、「負荷電流グラフ」を B-303**、「電力グラフ」を B-304** としてください。
また、ベース画面番号は「負荷電流グラフ」であれば、B-30301、B-30302、B-30303...のように、詰めて割り付けて下さい。
上記以外の番号を割り当てると、正しく動作しません。



(b) ベース画面 B-30303 のグラフをダブルクリックして、ロギングデバイスを 1-2 から 1-7 へ変更してください。

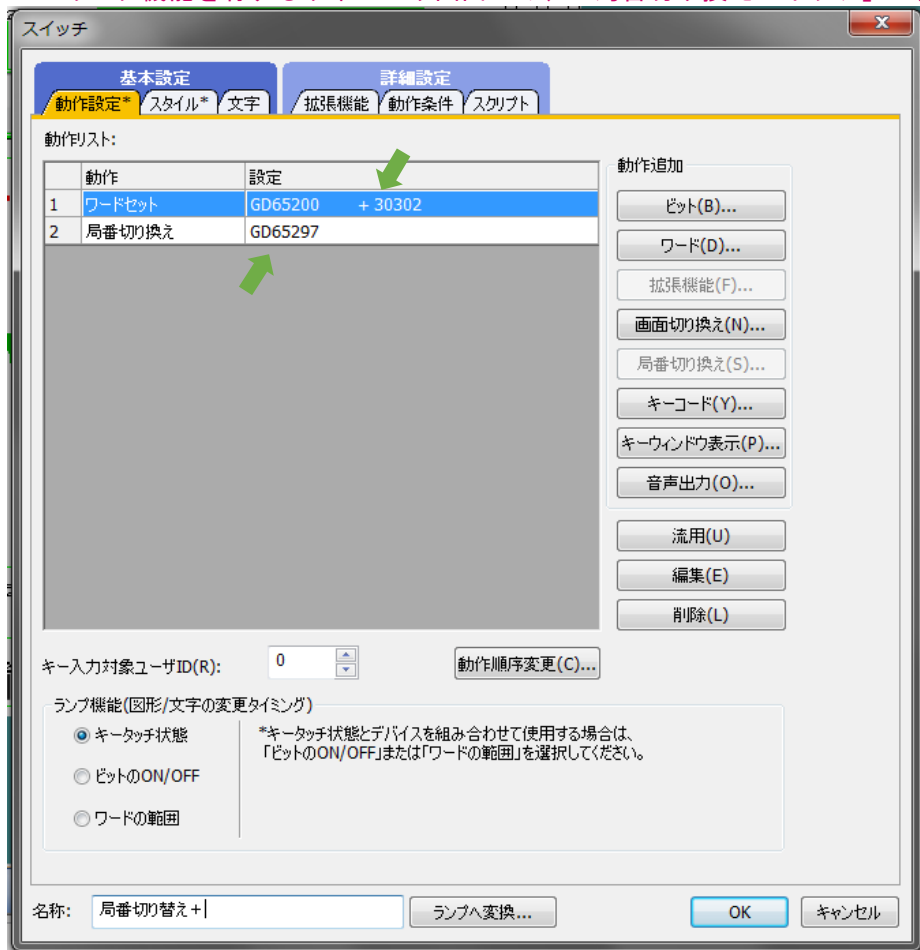
- * ロギングデバイスは、事前に追加をしてください。例は「7 ロギングデバイス」を参照ください。



(c) 「局番切り換えスイッチ」をダブルクリックし、「動作設定」タブをクリックします。

その後、動作リストを下表に従い、追加してください。

* ログ機能の有するウィンドウ画面のみ、「局番切り換えスイッチ」の再設定が必要です。



画面番号	B-30301		B-30302		B-30303	
局番切り換えスイッチ	←	→	←	→	←	→
ワードセット	なし	GD65200 +30302	GD65200 +30301	GD65200 +30303	GD65200 +30302	なし
局番切り換え	なし	GD65297	GD65295	GD65297	GD65295	なし

「電力量グラフ」も、同様の手順になります。

(d) まず、ベース画面 B-30402 を複製して、ベース画面 B-30403 を作成してください。

(e) ベース画面 B-30403 のグラフをダブルクリックして、ロギングデバイスを 1-2 から 1-7 へ変更してください。

(f) 局番切り換えスイッチをダブルクリックし、「動作設定」タブをクリックします。

その後、動作リストを下表に従い、追加してください。

画面番号	B-30401		B-30402		B-30403	
局番切り換えスイッチ	←	→	←	→	←	→
ワードセット	なし	GD65200 +30402	GD65200 +30401	GD65200 +30403	GD65200 +30402	なし
局番切り換え	なし	GD65297	GD65295	GD65297	GD65295	なし

8.2.6 ベース画面 B-30601：特性設定

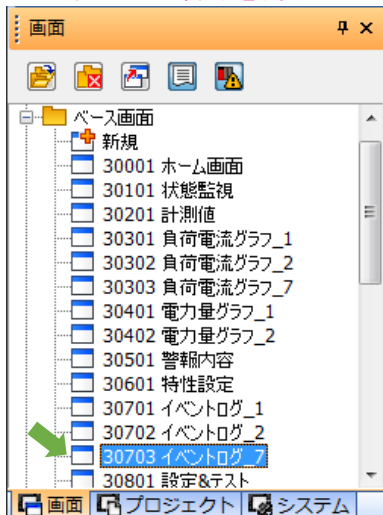
端末追加により、新たに設定する項目はありません。

8.2.7 ベース画面 B-30701：イベントログ

(a) まず、下図のようにベース画面 B-30702 を複製して、ベース画面 B-30703 を作成してください。

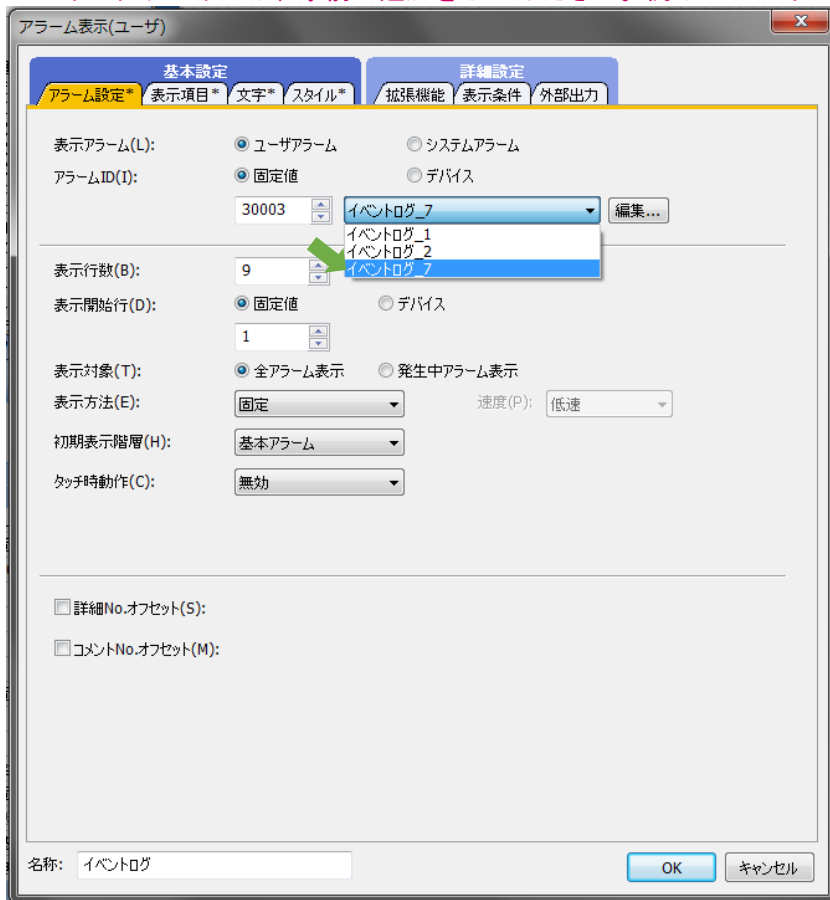
* ベース画面番号は、B-307** としてください。

また、ベース画面番号は、B-30701、B-30702、B-30703...のように、詰めて割り付けて下さい。
上記以外の番号を割り当てると、正しく動作しません。



(b) ベース画面 B-30703 のイベントログをダブルクリックして、ロギングデバイスを 1-2 から 1-7 へ変更してください。

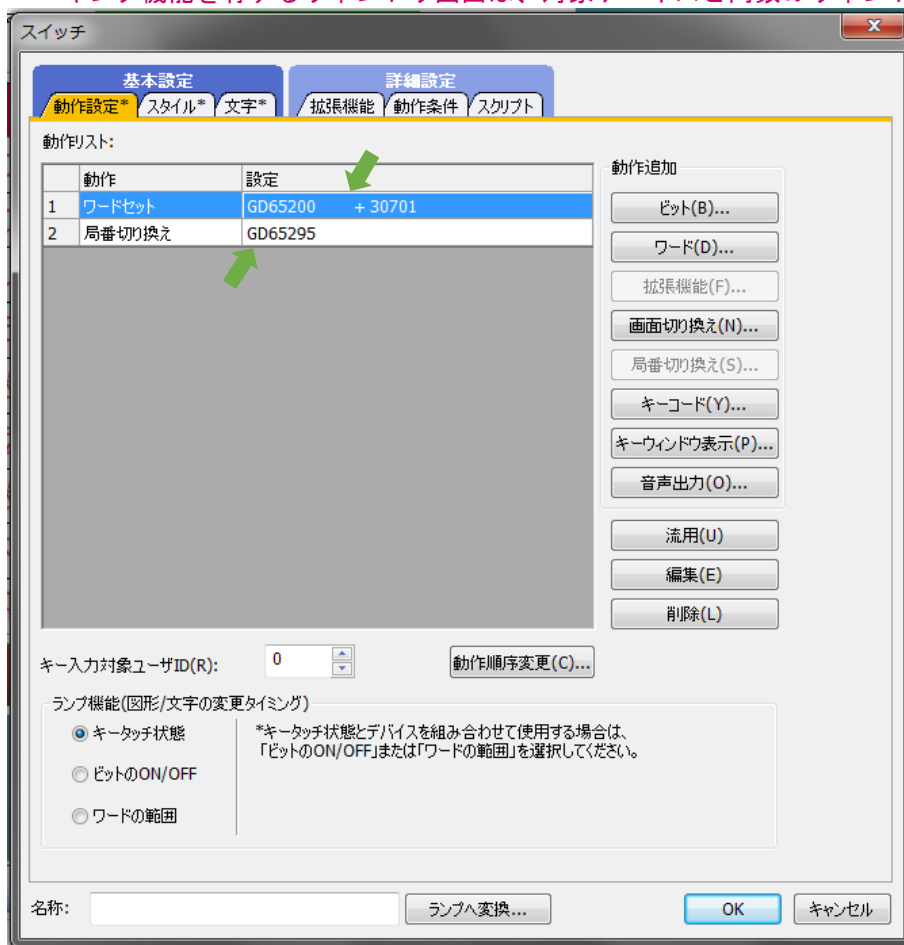
* ロギングデバイスは、事前に追加をしてください。例は「7 ロギングデバイス」を参照ください。



(c) 局番切り換えスイッチをダブルクリックし、「動作設定」タブをクリックします。

その後、動作リストを下表に従い、追加してください。

* ロギング機能を有するウィンドウ画面は、対象デバイスと同数のウィンドウ画面を準備します。



画面番号	B-30301		B-30302		B-30303	
局番切り換えスイッチ	←	→	←	→	←	→
ワードセット	なし	GD65200 +30702	GD65200 +30701	GD65200 +30703	GD65200 +30702	なし
局番切り換え	なし	GD65297	GD65295	GD65297	GD65295	なし

8.2.8 ベース画面 B-30801 : 設定・テスト

端末追加により、新たに設定する項目はありません。

以上の手順で、端末を追加することができます。

9. 商標について

MELDAS、MELSEC、iQ Platform、MELSOFT、GOT、CC-Link、CC-Link/LT、CC-Link IE は、三菱電機株式会社の日本およびその他の国における商標、または登録商標です。

MODBUS は、Schneider Electric SA の登録商標です。